臺灣日日新報 夕刊 四月十三日
昭和七年四月十四日（木曜日） 臺灣日日新報 第一萬一千四百九十八號 （一）

關係四國政府が支那の不誠意難詰か
停戰交渉の再開を督促せん
各公使から本國に大々打電

【上海十二日發電通】支那側が停戰交渉を停頓に陷らせたことに對し、英公使初め關係公使等はこれは全く支那側の責任に依るもので、且つこれまで努力して來た四國公使の顔を潰して問題を又聯盟に持返したことを極度に憤慨し居り、大々本國政府に支那側の不誠意なる態度に付き打電する所あり、更に四國政府より支那政府に不誠意を難詰すると共に速かに停戰交渉を再開する樣督促して來る模樣である

中立國武官詰寄る
支那が駐兵地點を明示せぬので
十二日の停戰交渉委員會

【上海十二日發電通】十二日の停戰交渉委員會は午後三時から開會、五時散會した、本日の會議で昨日に引續き細項の支那軍駐兵問題に付き討議したが、支那側は同地方には兵匪四十餘の一點張りで駐兵地點を示さず、之に對し中立國側の武官から福果方面と云つても地域が廣大で之を大にせば杭州地方まで續く譯だ、將來中立地帶を監視する必要があるから是非駐兵地點を聞いて置かねばならぬと詰寄るが、支那側は馴に以外の事は何と言はれても言明出來ぬと頑張り、少しの進展も見ず、又出來上つた我軍の撤退地域に關する條文の字句訂正も見ずに至らずに散會した、次回は十四日午前十時から開會に決定した

支那側
が修正を求めたので日本側も妥協の精神に基き支那側同樣政府に請訓する事を承諾した、然るに十一日に至り支那側は訓令未到着を理由として會議の事實上無期延期とすると同時に國際聯盟に問題を再提議し、ゼネバに於て更に事態を自己に有利に展開せんと試みてゐるものの如くである、右は上海に於る會議の席上、聯盟に問題を持出すか否かは何等

決定を
見ないに拘らず表面訓示未到着を口實とし會議を停頓せしめ、聯盟に策動してゐる譯で、支那の不誠意と云はねばならぬ

れたのに日本軍の撤收時期に關するものであつたが、四月十日の最後會議で

停頓に關して聲明を發表
わが公使館から

【上海十二日發電通】支那側が四月末迄を理由とする停戰會議の停頓に關し、我が公使館は十二日午後四時談話の形式で聲明を發表したが、要旨左の如くである
今次の交渉中で最も困難と目され[illegible]

十九日頃
大國代表一兩日中に揃はん
繼續委員會は

【ゼネバ十二日發聯合】英外相サイモン佛首相タルジュ兩氏は既に當地にあり、獨首イーマン氏は十四日、米國務長官スチムソン氏は十五日當地に到着することとなつ[illegible]

[illegible]出し得ず、現在のところ聯盟は根本方針の發見に苦しんでゐる

聯盟調査員全く板挾み
今後問題は一層紛糾

【北平十二日發電通】滿洲國側の態度極めて強硬で、絶對に顧維鈞の入滿を許さずとの情報を得て、聯盟調査員側では遂に狼狽し、遂に之をゼネバに請訓したが、顧維鈞は斷じて行くと稱し、南京政府又參與員更迭の意思なしとせば調査員は立往生となるべく、結局聯盟理事會を召集してその決定に俟つの外なきかとも見られ、今後問題は一層紛糾する模樣である

入滿拒絶問題ゼネバに移る
聯盟は最終的には
滿洲國獨立を承認しやう

【北平十二日發電通】微妙なる方面の觀測では顧維鈞の滿洲入國問題は事實上ゼネバに移り、その決定を見るまで調査團は北平滯在となるであらう、而して最終的には滿洲國の聯盟加入が當面の問題となり、オーストリア、カナダ等の聯盟加入と同一の意味に於て滿洲國の獨立政權たる事の確認を餘儀なくされるに至るであらうと見られてゐる

泣きつく支那を聯盟で迷惑がる
停戰、滿洲國問題について
根本方針の發見に苦しむ

【ゼネバ十二日發聯合】滿洲の獨立に關し日本が聯盟に提出した説明書は本日公表されたが、顧維鈞の滿洲入國を拒絶されるだらうとのリツトン卿からの報告もあり、又上海停戰會議も行惱みを傳へられ、日支問題に對する聯盟の神經を刺戟して[illegible]

刺戟し
てゐる、而してこれらの諸問題に對する聯盟の根本方針は未だ確立されず、又理事會と總會委員會との權限の分界にも曖昧なる點多々あるため、直ちに右問題を取上げることを躊躇してゐる有樣である、即ち總會委員會は上海停戰交渉に對しては單に

範圍に
關するのだが、滿洲國に對して聯盟は何等の權利を有せず、理事會も支那の口に[illegible]

八田滿鐵副總裁と拓相
江口滿鐵副總裁の辭任に關し政府は後任として前鐵道次官八田嘉明氏を起用に決定七日午後三時霞ヶ關の拓相官邸に於て秦拓相から辭令の傳達が行はれた。寫眞は拓相官邸にて（右）秦拓相（左）八田新任滿鐵副總裁

ランプソン公使北平に歸る
支那の不誠意に業を煮やした結果

【上海十二日發電通】英公使ランプソン氏は十一日午後九時十五分英國驅逐艦に搭乘北平に向ふ[illegible]

【上海十二日發電通】ランプソン公使の北平行は停戰交渉に對する支那側の不誠意に業を煮やし支那側に對する示威的行動として注目されるものと觀られる

◇

【上海十二日發電通】ランプソン公使は今後中の會議の停頓を見た上は[illegible]日の船で北平に歸る決意をなした[illegible]

國策審議會の設置を首相決意
官制案作製に著手

【東京十二日發電通】犬養首相は[illegible]國策審議會設置に決意し、[illegible]内容左の如し
一、本會は[illegible]
一、本會に會長一名を置き[illegible]
一、委員は閣僚[illegible]

特別議會の召集日
五月廿六日頃、會期は二週間
十五日の閣議で決定

【東京十三日發電通】十五日の定例閣議で特別議會召集期日及び會期を決定し、翌日公布する方針であるが、大體五月二十六日召集、會期は二週間とすることとなつてゐる

滿蒙開發の座談會
視察團を招き

【奉天十二日發本社特電】奉天商工會議所は大阪工業會、視察團の來奉を機會に四日及び在奉有力者を網羅して本日午後一時から奉天取引所樓上に於て商工都市としての奉天の將來及び工業用土地を議題として座談會を開催した

十九ヶ國委員會召集を要求
支那代表部から
多分十四日頃開會

【ゼネバ十二日發聯合】支那代表部は十二日聯盟事務總長ドラモンド氏に今週中に特別總會十九ヶ國委員會を召集し、不調に終つた上海交渉の結果に付き審議されたき旨要求した、ドラモンド氏は議長イーマンス氏と會合し、日取を協議中だが多分十四日頃ならん

軍縮條約草案の逐條審議を行ふ
第一條に四十一の質問
軍縮一般委員會で

【ゼネバ十二日發聯合】軍縮會議一般委員會は（ヘンダーソン議長司會）の下に十二日午前十時十五分開會、軍縮條約草案の逐條審議をすることとなつたが、同草案第一條「締約國は本條約に規定せらるる所に從ひ各自の軍備を制限し及び能ふ限り之を縮小する事を約す」の原則に關し四十一の多數の質問が提出された

◇

【ゼネバ十二日發聯合】十二日午前十時十五分開催された軍縮會議一般委員會に於てロシア代表リトビノフ氏は草案第一條に付き「締約國は本條約に規定せらるる所に從ひ各自の現行軍備を累進比例的原則の下に縮小せん事を約す」の案を提出し、人口二十萬以上の兵員五割を縮小するに應ずべき旨[illegible]

南京派の魂膽

【上海十二日發本社特電】停戰會議は支那側の國内事情により停頓に陷つた、支那側は何れ國民會議終了後南京、廣東兩派が協議して決定するものと見られるが、南京派としてはこれを聯盟に持出し支那を同じうする小國を味方に引入れ、形勢の好轉を圖る事の如きも聯盟としては日本の態度強硬なるを見てこれを受付けず、日支兩國の解決に委ねるものと見られ、何しろ最後的解決までには相當の日子を要する形勢となつた

であるので、これで大國代表は一兩日中に揃ふこととなり、繼續委員會は愈々十九日頃に開催されることとなつた

治安維持會に閉鎖を命ず

【上海十三日發電通】陸戰隊の調べに依れば今月初め閘北に生れた支那側治安維持會は日本軍の傀儡なりとして支那側の惡宣傳の種となつてゐたが陸戰隊では同會が治安維持會の美名に隱れて悪ばれ[illegible]つつあるを確めたので同會の閉鎖を命じ關係者の逃去を命じ[illegible]

◇

【上海十二日發電通】ランプソン氏は[illegible]

小杉少將は廿一日離臺

前臺灣軍參謀長で今回關東軍司令官に榮轉せる小杉少將は二十一日午前八時二十六分臺北驛發列車にて離臺の途に就く豫定

人事

▲山內少佐（新任步兵第一聯隊副官）[illegible]
▲後藤大尉（新任臺灣步兵第二聯隊副官）[illegible]
▲金子二郎氏（新任臺灣總督府屬）[illegible]
▲木村哲三氏（臺灣商工會議所理事）[illegible]
▲安達新社長正式就任（十三日）[illegible]

無絃琴

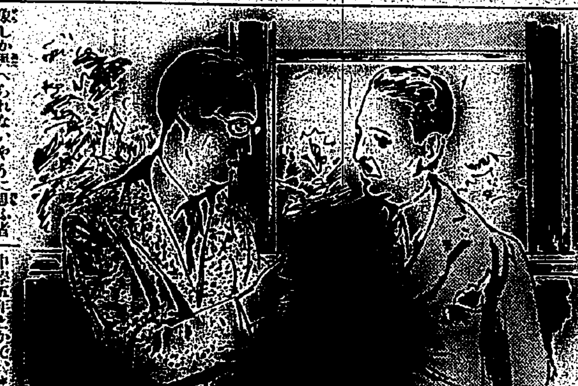
上海事變の[illegible]江南の戰死で名譽の戰死を遂げた空閑少佐は林大八少將の部下に屬し[illegible]

その日その日

○皇后陛下、陸軍軍醫の兵をいたわらせらる。不幸な陸軍の姿を哀れに見るやう
○支那また聯盟に泣きつく、駄々兒らしくてよく似合ふ
○停戰會議の停頓も、是宜敷の臨時大の外交から來てゐる。國民政府いよ〳〵弱す
○駄々兒をまた甘やかしてゐる聯盟のお爺さん、總會事會の支那の要
○顧維鈞問題がこじれた、平地に波瀾の恐れもあるが同時に聯盟の殘共、長い眼で見てゐるやう
○ゼネバの軍縮會議で、各國とも都合の好い提案の提出ごつこをやつてゐる
○寄附の法案公債三百萬圓、步留りはよいが朝鮮の千九百萬圓には遠く及ばぬ
○牛肉屋からガスが大噴出、スキヤキ只上にうまいはなし
○東海岸の大洪水の大潰は、事實の[illegible]、交通の便と衛生とに[illegible]努力がいる

◇

[illegible]



火の鳥
中村星湖作 吉本雅生畫
(66)

シベリヤ越えて（二）

一行は、一旦市内のあるホテルへ着いて、そこで晝食をしてから、日本語とロシヤ語の出來る案内者を呼んで貰つて、それの案内で市内の見物をした。
クレムリンの宮殿だの、レーニン廟だの、有名な劇場だの、その他名だたる建物や場所などを見せて、やがて北の[illegible]。
[illegible]

たんせき ぜんそく 百日ぜき

●春が來た
だが……咳は太らぬ
風が暖かくなりました。然し、たんせき、ぜんそくが、これで差息したと云ふ譯ではありません。內攻性の最も惡性のたんせき、ぜんそくは、これから暴威を奮はうとして居ります。肺炎、肋膜炎への變症率も今が最も多數ゆゑ、御要慎なさい。

龍角散

絶對に副作用なく 効果は最も迅速く 香味は最も爽快
大人も子供も安心服用の出來る

龍角散の適應容體書
（喘息）たんにて常にゴホンゴホン惱む人
（喘息）ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
（咳嗽）せき痰に出で夜中オチオチ眠兼る人
（流感）流行感冒より起るたんせきの人
（肺病）肺病にて常に力なきせき出づる人
（喉頭）たん臭氣を帶び時々血の交る人
（咽喉）音聲のかれ又は咽喉の痛む人
（小兒）百日せき又はしかせきの小兒
其の他各種のたん並に氣管支の障害を伴ふ病にも御用ゐ下さい

定價 二日分 二十錢 四日分 三十錢 八日分 五十錢 十八日分 一圓 四十日分 二圓 六十五日分 三圓

東京市神田區豊島町 本舗 藤井得三郎

▽全國各藥店にあり△

朝鮮國境を侵すべく豆滿江沿岸に集結

間島一帶に蟠居する兵匪で 和龍方面は占領同樣の狀態

【間島十二日發本社特電】間島地方一帶に蟠居する匪賊は我討伐隊が奥地にある匪賊討伐に向ひ、朝鮮國境地方の警備手薄となれるに乘じ、國境を侵すべく豆滿江沿岸各地に集結中で、昨日來茂山對岸下廣浦や會寧の對岸和龍方面は彼等のため占領と同樣の狀態に陷つてゐる

避難民に混じて匪賊便衣隊が侵入

龍井村、局子街等へ

【間島十二日發本社特電】[illegible]方面に於ける敗殘兵並びに匪賊の聯合部隊は于琛林軍の南下を待ち、これを合して頭道溝を襲撃し、餘勢を驅つて龍井村を襲撃せんと策謀してゐるので、十一日午後我○○隊は急遽頭道溝に向け出動した。尚奥地より龍井村、局子街等へ避難する鮮、滿人に混つて匪賊の便衣隊多數潜入し擾亂を起さんとしてゐるので、當局は嚴重警戒中であるが、十一日局子街にある金谷○隊は多數の便衣隊を逮捕して攜帶せる武器多數を押收した

列車が顛覆 將士十四名死傷

方正討伐から凱旋の途中 中國共產黨の陰謀

【ハルビン十三日發電通至急報】方正討伐に向つた多門○團引揚げ部隊の我陸軍○○隊○中隊及び○○○隊百五十四名を乘せた列車が十二日午後十一時四十五分ハルビンを距る十キロの地點で顛覆大破し、我陸軍兵士三名即死し、負傷十一名を出した。顛覆原因はレールの片方が取外され爆藥を裝置されてゐた爲めで中國共產黨の陰謀と見らる

某國の使嗾による共產黨員の仕業

一部隊は犯人追撃を開始

【ハルビン十三日發電通】列車顛覆は某國の使嗾に依る共產黨員の仕業なること判明した。彼等は松花江鐵橋破壞に使用したと同樣のダイナマイトを線路下に裝置し、我軍用列車を木葉微塵に爆破せんとしたものであるが、[illegible]ひ此種は[illegible]であつた。[illegible]は○旅團の一部[illegible]しくこの[illegible]

照宮さまの御入學姿

照宮さまには八日午前七時十分藤井御養育係長河合皇后宮大夫を從へられ宮中呉竹寮御出門同四十分青山の女子學習院に御著、御入學遊ばされた。御寫眞はお可愛らしい照宮樣の御登校姿(女子學習院正門にて拜寫=宮內省御許可下)

知本、四重溪間を十一時間で突破

轎と自動車に搖られたが 南總督は大元氣

【中南特電】知本溫泉に二日の旅塵を洗ひ元氣全く恢復した南總督は十二日早朝起床、本島視察中の最も困難なる日程に入る事になつた。即ち知本から大武まで、九里を自動車、それから牡丹灣まで六里を轎、そこから楓港街を經て四重溪まで十六里を自動車、昨年まではタツプリ二日かかつた所を一日で突破するのだ、空は澄んで

初夏の

日が薄く照り初めた七時五分、十臺の自動車は溫泉を後にする、大麻里で警察官、公學校職員、生徒等に車上から會釋を返し、カナロン溪で兒玉課長が「カナロン溫泉は此の奥一里で、自動車道路も出來ました、更に此の三里ばかり奥に大變に[illegible]があります」が、總督は一寸はいれぬ程です」と說明すれば總督は「ホホウ」と如何にも興あり氣であつた、斯くて豫定より四十分早く午前九時大武に著いたが此の僅かに二時間の行程こそ太田前總督の巡視のときまで轎にゆられてゆるゆる一日を費したところだ、昨年の秋、現狀になすまで五年間、二十三萬五千圓の經費の外はすべて搬道の所在

番人達

の義務出役によつたもので、延長十里であるから一里當り僅かに三千五百圓で出來たわけだ、併し此の間道を横ぎる五つの相當大きい川には何等の施設もないから五、六月から八、九月までの雨期には自動車の通路も全く絕たれて了ふさうである、總督は金子支廳長より報告を聞き、直ちに支廳前庭に出て其處に整列せる例の有名なカヤで大頭目以下五頭目及び男女番人等に向つて「君等がよく官命を守り今日の如く大企作とともに幸福になつた事には喜びに堪へない、此の上益々心掛けをよくすると共にそれを小さい子供達にも教へ込んで貰ひ度い」と懇しく

訓辭を

與ふれば「カヤ」は六尺の膝下に伸ぐまで恐縮ながら幾百寄る年波に多分の喜びを見せながら進み出で、總督に謝辭を述べ記念品を受け、續いて支廳長先づ頭目等と記念の撮影をなし、續いて總督も安朔庄前で一行と共にカメラの前に立ち、その生ま用意された轎に乘れば一行その前後に擁さ警丁等四名づつで擔ぐ、轎二十六挺、三丁餘にわたる行列は海岸ひ道の砂を踏んで午前十時所在官民等の見送りの中を南に向つた、十一時半安朔の[illegible]派出所に到著、晝食をとつたが、山森村の新米、[illegible]

南、太田新舊總督 動一等に敍せらる

川村法相も一緒に

【東京十三日發電通】本日南臺灣總督、川村法相、太田元臺灣總督に對し左の如く敍勳の御沙汰あり川村法相は午前十一時參內御禮の間で官記を拜受した

臺灣總督 正四位勳二等 南 弘
司法大臣 從三位勳二等 川村竹治
前臺灣總督 從三位勳二等 太田政弘

定期敍勳

千三百餘名の文武官に

【東京十三日發電通】引き續りでは十三日千三百二十七名の文武官に對し定期敍勳の御沙汰があつた

敍勳一〇授瑞寶章(各通)

敗れても意氣軒昂

ヒトラー氏談

【ミユンヘン十二日發本社特電】今次のドイツ大統領選擧戰に於て素晴らしい健鬪振りを見せてヒンデンブルグ元帥の牙城に肉薄したドイツ國粹社會黨首ヒトラー氏は本日同地黨本部に於ける記者との會見で意氣軒昂左の如く語つた

余が今次の大統領選擧戰に於て敗北を喫したのは一に我黨の對選擧戰官僚に加へられた政府の彈壓による、併し國法を故に遵奉する余の決心には何等の變りはない、何程政府の高壓なる迫害にも係らず我黨は何等影響を受けてゐない

次に記者が政府が貴下のファシスト隊に解散の挙に出でし場合如何なる態度をとるかと質せば「政府がファシスト隊の解散を強行せんとせばそれは出來やう、併し政府は我ファシスト隊に屬する四十萬の人々を彈圧することは出來ない、我黨員は政府の彈壓に屈せず益々忠誠を示すであらう」と語つた

四重溪著

總督一行 豫定より一時間早く

【四重溪特電】高雄臺東廳境にて轎夫を交代した南總督一行はそれより野口高雄州知事の案內にて長[illegible]の砂浜傳ひに高雄に向かつたが、馴れない轎にも搖らず總督は壯者を凌ぐ元氣さである、途中[illegible]名な牡丹灣に小憩、轎の轎にて險路傳ひに進む、牡丹灣を出る頃から夕立模樣となつて來たが[illegible]る頃より益々險惡となり、自動車に乘換る港子墘に著く前から愈々本降りとなり、一行大部分雨の洗禮を受ける、斯くて漸く港子墘にて自動車に乘換(一路四重溪に向ひ、豫定より一時間早く午後六時すぎ旅館公共浴場に入つた、斯くて知本、四重溪間を從來の大武泊りの二日がかりを十一時間にて突破した總督の巡視に新紀元を示した、之全く[illegible]道路の工事の御陰である(重松特派員)

[illegible]喜ばした此處は明治四年[illegible]の牡丹社[illegible]だ、總督は兒玉課長の說明を聞きながら[illegible]を擁へて車窓に珍しい防風林の間を通りながら更に南行、午後一時十五分高雄州との境界、タワ溪の右岸に著く、今日の暑さも此處に來て最も酷く、盛夏を思はせたが總督は依然元氣旺盛で出迎へた野口高雄州知事、宮永恒春郡守等に「ヤア御苦勞」と何ゝ愛想がよい、少憩十五分間川畔[illegible]の水に喉を潤し兒玉課長以下臺東廳側と交叉して見送るのに別れの會釋をして牡丹灣に向つた(重松特派員)

總督牛肉崎を視察

日程の一部を變更して

八日臺北を發つて全島初巡視の途に上つた南總督は東部の巡視を豫定の通りに終へて、十二日朝知本を出發し大武道路をこれまた豫定の如く一日のうちに踏破して十二日夕四重溪へ到著した、總督一行は十三日四重溪發、潮州から

本線に

より屏東に出て飛行聯隊、製糖工場等を視察の上高雄に出て一泊、翌十四日は同市に於ける諸行事を行ひ十五日午前九時十三分高雄發臺南州下の巡視に移るが先日來話題を賑はせてゐる高雄州新營郡下の牛肉崎の天然瓦斯は鐵水の天然瓦斯と共に本島の天然瓦斯利用の上に重大な性質を有し資源としては最も重要物であるので、總督も出來ることならこの新好の機會に瓦斯噴出の實況を視察し度い希望を有してゐるもののやうである。それで高雄から臺南縣警部長と交代すべく十二日朝臺北發同地へ向つた池田秘書官は總督が

牛肉崎

視察の場合の日程につき日本石油と打合せを行まして南下した。この結果天候に特別の變化がなければ臺南州下の日程を多少變更して全體の日程には大した狂ひを生じない範圍に於て牛肉崎の視察を行ふこととなる模樣である。尚一行中の能澤秘書課長は人事に關する用向の關係上高雄より臺北して池田秘書官之に代り、友部專賣局長は途中より

引返し

又殖田殖產局長は十六日朝臺北發南下途中より一行に加はる筈である

運河に頭落溺死

【基隆電話】十二日午後六時四十[illegible]

新事業費は殆んど削除か

復活に努力しやう

【東京十二日發本社支局特電】平塚長官は金子專賣局長は來る十九日の勅奏御會に御召の光榮に浴すべく追加された、因みに岡田財務局長、中島主計課長は恐らく聯繫會議前に赴任する事になる模樣である、池田前財務局長は本日[illegible]出張所を訪問したが、職務の都合上在京中に退官となつたので久しく御無沙汰に顧つた

[illegible]官民の方々に御支援の出來なかつた事は甚だ遺憾であると語つた、昭和七年度の[illegible]予算は近く開議に附議決定の筈だが恐らく[illegible]の態度をとりたるため[illegible]九千六百萬圓內外に留まり[illegible]の中にも目ぼしきもの殆どなく電話新設、港灣整備四十八萬圓、本年度十八萬圓など其の大なるもので例の不成立豫算案中に含められたる所謂新事業費の如き大部分削除された模樣で從つて小濱本府官は上京の上は之が復活に努力するものと觀られてゐる

基隆博愛團を市に移管の計畫

反對する市民もある

【基隆電話】財團法人博愛團は從來より其の經營難に悩みつづけてあつたが聞く所によれば基隆市では同團を解散して市に移管する意向で著々計畫を進め當時協議會を召集して諮問する其他を作成してゐる模樣である、市では州、督府當局ともはかり市にて

移管し

ても伏の施設面目を保ちたいとの意向[illegible]は支出しやうとの意向ならざるを得なからうかと、而して十五日に協議會を召集する事であつたが其の[illegible]由があつて成案はほど程延期されたが、其の問題は實に市として市民として大問題であるが、有力者中には博愛團の內容は既に一般人の知る所であり設立當時寄附を承諾せる林熊徵、顏國年氏らは州當局の慫慂の上に依るものであつたものである、市民の切なる要望によつて設立されたものではない

博愛團

を市に移管せねばならぬか市が經營するには勿論經營は充分に行届いてゐるではあらうが若し現在するとせば今後市の大きな癌として殘る事は否めない、又かくの如き重大な問題は愼重なる態度をもつて臨むべきであり決して緊急問題ではないことに何故至急協議會を召集して諮問せねばならぬかその眞意が那邊にあるか推察するに苦しむとの說をなす人もある

堀田總長が基隆巡視

【基隆電話】堀田交通局總長は十二日午前十時十分基隆著、驛には交通局關係者及び近江、[illegible]大里、[illegible]代理、勝田郵便局長等に迎へられ、港務所にては倉本郵、[illegible]院、[illegible]では近江局務、新庄港務に至つては松本港所長より[illegible]に亙つて聽取し、[illegible]出張所にて休憩、一同と午餐を共にし

朝鮮臺灣の民間に軍馬を整理拂下げ

滿洲上海事件で買上げたものを 產馬獎勵馬事知識普及の爲

【東京十二日發本社支局特電】陸軍では滿洲上海事件に際し買上げた軍馬を出動部隊の內地歸還と共に產馬獎勵、馬事知識普及の爲主として朝鮮、臺灣の民間に整理拂下げる事となつた、臺灣軍司令部に於ても產馬獎勵の好機なりとし之を各州廳に照會し其必要數を調査中である。拂下軍馬の數は相當多數の由で、その價格は購買當時の價格に不拘一頭三百圓之が臺灣までの輸送費その他を皆回と見ればば四百圓となるが從來の拂下價格は五十圓內外であるから此度もこの價格で拂下げられるものとすれば三百五十圓の補助を受けるのと同樣な計算となる、軍部の意向としては成可く廣く馬の知識を普及せしめたい考へから臨益よりも個人的に拂下を受けることを希望して居りまた督府畜產當局の意向としては未だ馬の飼養管理を經得せざる一般農民に役畜として利用せしむるは無理が伴ふといふので製糖會社の自營農場に集團的に役畜として飼養せしむることがより可能性大なりと見てゐる樣である、何れにしても今回の軍馬拂下は馬の使用範圍なる本島に於て馬の利用を圖る千載一遇の好機會として一般に期待されてゐる

各方面から數十名檢擧

大湖郡警察課で極祕裡に取調中

【新竹電話】新竹州大湖郡警察課にては州高等課、刑事課、新竹署の高等刑事部の應援を得て數日前から大々的に各方面に亙り數十名を檢擧し極祕裡に取調べを行つてゐるが重大なる司法犯らしく絕對祕密にしてゐる

不良外人がまたも暴行

本國に送還すべく北署で嚴重な取調

不良外人の暴行 十二日午後八時半頃臺北市日新町一丁目同樂ダンス倶樂部へ醉ひしれた一外人が現はれ嫌がるパートナーを捉へて倒したり、乳首を摑つたりして目にあまる醜態を演ずるので有倶樂部の理事長許氏外一名が

制止し

たところ「交國の警察が何んだ、酒飲みはどうして入つていけない」と暴言を吐き果てはボクシングで亂暴をノツク・アウトせんと繰り行中、急報により太平町三丁目派出所巡査二名がかけつけ暴行外人を檢束し北署に留置したが、右外人はペルシヤの旅藝人ターコー・ベトロウイツチ(三〇)と云ひ既報北署管內で傷害を働いて北署に檢擧され被說諭の上釋放された身であるのに拘らず、昼夜の樣に

無錢で

同樂俱樂部に入りびたり客に暴行を働いた乘棍

高橋守雄氏不起訴

證據薄弱で

【神戸十三日發本社特電】選擧違反として取調べられてゐた高橋守雄氏は十二日證據不十分で不起訴となつた

十五歲の少女巡査を訴ふ

檢察局で取り調べる

【新竹電話】新竹州竹東郡[illegible]巡査[illegible]

建功神社奉納庭球大會

建功神社奉納庭球大會は四月二十九、三十の兩日植物園內臺北州警務部長の林業部の兩コートに於て開催せられる、參加希望者は左の要項に從つて申込まれたし

△A班 現選手八組(今夏の現合は順調によつて定む)
△B班 男子中等學校生徒、一校三組以內
△C班 女子(資格制限なし)
△D班 オールドボイス(試合當日滿四十歲以上のもの)
△A・B・C班はダブルス選手權試合、D班はダブルス引分試合

△A班 四月二十九日午後一時より督府コート
△B班 四月二十九日午前十時より林業部コート
△C班 四月三十日午後一時より警務局コート
△D班 四月三十日午後三時より警務局コート

△住所(學生は學校名)學年)氏名年齢明記の上四月二十三日迄に臺北市書院町法院內鈴木庭球部長宛申込みのこと
△出場者には一人參加賞として一組五錢を添付

「國際愛か祖國愛か」日本婦人の心境

廣東の李國民日報社長夫人 今井芳子さん語る

廣東で發行してゐる國民日報の社長李止路氏夫人は今井芳子さんと云つて日本の婦人である、日支間の時局問題で國民の間には感情の縺れがあるが、國際愛によつて固く結ばれた麗しい夫婦もある、夫人は沈石に日本婦人だけに時局を憂た折柄ではあるが、廣東の沙面でレストラン「長良」を經營し、自ら陣頭に立つて活躍してゐる、その眞摯な態度や日支の紛爭について心配してゐる樣は眞に涙ぐましいものがある、同夫人は記者に李氏との關係から日支間の渦中にある自分の心境、日支人間に結ばれた國際愛などについてポツリ〳〵と次のやうに語つた

妾は千葉縣香取郡佐原に生れ或る女學校に通學中、日本に留學してゐた今の夫と相思の仲となり、三年間東京で同棲の後夫に連れられて廣東に參りまして、結婚が許されて正式に妻となりましたのは沙面に參りましてから、日本では八歲を頭に四人の娘となりまして日支事件にも拘らず妾は只今幸福な日を送つて居ります

(記者が彼女と同じ境遇に在られる方が他にも御座いませうかと質すと)

ありますとも、妾の知つて居る方丈でも二十名もあり、それに醜聞の無い方々も多數あつたでせう日本から嫁つた者で今度の事件で困る方が多いでせう、甚ひ妾の事情に至つては、妾の知る夫は日本に留學した苦學生で漸く此地の者になつて夫と共に中國の家庭で家計を立てゝ參つたもので、妾は終始十年間苦心を重ねて參りました

△

夫と共に支那に來た日本の女が此處の習慣に從ひまして支那服を着て居る者もゐます、それは支那人の妻となつたのだから支那の習慣に從つて行かねばならないのだと、日本人であることを忘れてはならないと思ひます

日本の家族制度、日本の婦人が姑に仕へる道、これで行かうと心に決心して邁進して參りました

△

人丸は皆正妻を持つて居るのでそれはそれは悲慘なのがあります

悲慘なのは某地の工務局長陳氏夫人として居た山本郁子さんが、此の問題になつて沙面へ逃げて來られたので聞いて見ると、主人が先日病死されたのを一家の者が日本の嫁が殺したのだと云つて留守中に夫人の現金や財物を全部奪ひ去つた上に殺すと云ふので逃げて來たのだとのことでした、誠にお氣の毒な事で時局的でもあり、そんな方は日本に歸つた方がよいと申す人もありますが、然しそれは出來ないのです、妾共同棲の夫は日本に留學する位な者ですから、支那へ歸ると皆中流以上の生活をして子供に一人にアマ(女中)一人、外出に自動車、夜は喧嘩、また其上に米國式の女性男性的生活を傾けて來て居るのですから到底日本には容れられないのです

△

妾の主人は日本贔屓と云ふ譯でもありませんが、秘かに語つて居ります「ヤレ馬占山に送るとかヤレ十九路軍援助とかいろ〳〵な推薦し官僚して多額の軍資を蒐集して居ながら殆ど送つて居ないから悄く〳〵それから「今にして利己主義を捨て大局に眼を注いで一日も早く日本と握手して東洋の平和を期せないならば嗚呼支那の滅亡に瀕するものである」とも申します、それは本當の事なのでせう、日支人とも好く考へて東洋の平和と幸福とをはからねばなるまいと妾などでも考へられてなりません(廣東本社通信員石城生)

官吏や軍人に休暇を賜ふ

廿七日の靖國神社臨時大祭の當日に

【東京十三日發電通】靖國神社臨時大祭に付き本月二十七日陸海軍部隊、諸生徒並に官吏に休暇を賜ふ旨仰出されたと本日の官報をもつて告示された

交代部隊出發

萬歲の聲に送られ

【宇野十二日發電通】昨夕岡山姫路の兩部隊に次で滿洲に向ふべき交代部隊は岡山○聯隊司令部中村少將以下島取松江○○隊は御用船○○○丸に十二日午後二時より乘船を開始し解隊とも折柄の春雨を冒して午後五時宇野港を出帆、夕暗こむる七時市民の熱誠なる萬歲の聲に送られて勇ましく○○に向け出發した

株況

東京短期

	寄	引
東新	一二五・七〇	一二五・五〇
日新	一二〇・七〇	一二〇・七〇
日魚	六五・四〇	六五・六〇
明治糖	[illegible]	[illegible]
日石	四〇・七〇	四〇・三〇

東京期米

▲前場

	寄	引
一	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]

▲後場 不明

神戸期米

▲前場

	寄	引
一	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]

▲後場 不明

大阪期米

▲前場

	寄	引
一	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	[illegible]
九	[illegible]	[illegible]
十	[illegible]	[illegible]

▲後場 不明

商況 十三日

米況

正米市況(前場)

	中限	先限
蓬萊米	八二〇	不申
在來米	不申	不申
丸糯米	八八四	九〇〇

期米小戻しを入れたが當市場は人氣引立たず氣迷裡にて商內閑散

天氣概況(十三日)

[illegible]

天氣豫報(十四日)

北部地方 北乃至東の風曇り[illegible]
南部地方 [illegible]

各地氣溫(十二日)

	最高	最低
恆春	[illegible]	[illegible]
臺東	[illegible]	[illegible]
花蓮港	[illegible]	[illegible]
臺南	[illegible]	[illegible]
臺中	[illegible]	[illegible]
澎湖	[illegible]	[illegible]
新竹	[illegible]	[illegible]
臺北	[illegible]	[illegible]
基隆	[illegible]	[illegible]

臺灣日日新報社 發行兼印刷人 白石[illegible]

殘月譜（154）

志乃田紬司作
清水三重三畫

見えぬ絲（一〇）

融三と融六と、政枝の三人、卓にした。何はともあれ、酒も、三と漸く運ばれた所だつた。気も、容易に、みんな、まで行つて、夜は更けて行く。彼方に、庭の方で何かして来るのだつた。

この時になると、飲んだ酒も一向に醉はないのだ。政枝の眼だけが、いやに涙のやうに白いのだ。何かしら、深く考へて居るらしかつた。

「酔つたなあ！」
手前で融六は、やり切ら云つた。
「面倒臭い」
「悪いもので！」
融三が、困惑気に云つた。
「さて、寝ようか！」
融六は口を切つた。

融三も冷えた酒を、ぐいぐい飲んで。
「融六、親分、本人の――」
「まあ、いい」
融六は慌てて、押し止めた。
「俺が、かうしてお江戸から手負ひ沼、のこのこ出掛けて来た用は何だと思つしやる」
「そりや、もう」
融三は政枝と、顔を見合せた。
「相當なことをする覚悟はして居りますがね――」

「本當ですかい？」
「と云ふ譯でもないが――」
「そんな仰々しいことぢや、ないんだぜ」
と、眼を光らせて、融六、そろそろ切り出しにかかつた。融三、それと見た。
「うむ、さう、そつちで云や、こつちにだつて云ひ分はあるぜ。いかい、兄貴融六さん、不意を打たれて、纏められたことは、今だつて、忘れては居ないんだぜ」
と、眼を返した。
「でも、江戸の仇、長崎で、其の女を取つた評かえ？」
「何ですつて、お前さん！」
「黙つてろい、てめえなんかに未練があつて来たんぢやないやい」
と融六。
「融三さん、いやさ、丸融の旦那、この女は、改めてあなたに進上しませう」

童話　赤いポストと蟹

春日浦之介

海岸の小さな町にも春が來ました。そして春光を浴して新しく出來た

「俺は兄さんを探しに行つてくるよ」きつと兄さんは賑やかな町を見たくつて海岸から町へ行つたんだよ」
子蟹が後をに云ふのです
「お前、それでは僕も一緒に見て來ておくれ。けれども人間の子供につかまつてはいけないから、氣をつけておいで」
そこで子蟹の太郎は、暗い海岸に這ひ上つて

町へ行く道

を歩いてみました。けれども、子蟹のことですから、中々町へ行かれません。やつとのことで、賑やかな町家の四つ角に出ましたが、子蟹の目にはまばゆい光や、人の跫音、太郎はこはくて

赤いポスト

が威張つて街角に立つてゐました。町の子供達はこの珍らしいものを見て大變喜びました。子供達は、毎日々々赤い着物を着て立つたまま紙をたべるポストが不思議でなりませんでした。學校の先生に聞いて始めて郵便ポストと云ふものの事が判つたのでした。ポストは大切なものですし、郵便屋さんを親切しなくてはならないといつて先生は子供たちに申しました。海の方へ出てみたいか釣りの船が二さう三さうつれだつてかへつてきました。小さな町ですけれど、漁船の帰つてくる夕方は、すみ分賑やかでした。いつしか

町には燈が

ついてゐました。さうした明るい町から四五丁も離つた、暗い、さびしい海岸の岩の間には、ささえや、蟹がたくさんすんでゐました。赤い色の大きな親蟹は、心配さうに、アチコチとはつてゐます。そのあとに子蟹もつづいてゐます
「太郎蟹は、どこへ行つたんだら」
親蟹は涙り言を申します

「アア兄さん、どうしてここへ」
「お母さんの言葉に逆らつて一人で町へ遊びに出たんだが恐い子供に追ひかけられて、たうとうこんな所へ逃げこんでしまつたんだ」
蟹の兄弟は悲しくなつて泣き出しました
×　×
翌朝、郵便屋さんは、いつものやうにこのポストを開け、手を入れてかき廻したとき蟹にはさまれ、どんなに驚いたか皆さんのお想像にお任かせします。しかしこの兄弟蟹は郵便屋さんの情によつて、又お母さんの元へかへることが出來、おとなしい子供になつたことを忘れずに申しておきませう（をはり）

「ビックリして逃げ出しました。こんな賑やかな所へはひりこんだらきつと人間に捕るか、足でふみつぶされるに違ひないと恐ろしくなりました。次郎は大急ぎで、はひ出しましたが、息が切れ脚が疲れてしまつて思ふやうに進めません。海の音のする方へだんだん近づいて行きましたが、もう脚がグッタリしてしまつて、そこにうずくまつてしまひました。するとそこに何か大きな赤いものが立つてゐます。次郎は妙なものだと思つてそのまはりをグルグルと周つて見ました。丁度海底の岩みたいに思はれたので、その赤いものによぢのぼつて見ました。上の方へ行くと大きな口を

アングリと

開いてゐます。次郎は、岩穴かも知れんと、さつそく、その口から入つて見ました。次郎はその口へ入るや否やすぐ下の方へ落ちてしまひましたガサガサするものの上に次郎は、いたい脚をもち上げますと、暗いから
「次郎、お前もここへ落ちたのかい」

レコードの時代色（上）
トーキーのテーマソングの反映

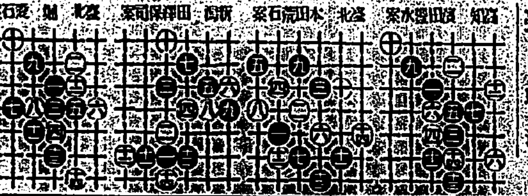
松井須磨子が歌にして「カチューシャ可愛や」が民衆から子守に至る迄好評を博した頃のへヤリ明は、松竹蒲田の舞台から生れたが「紅の唄」以來へヤリ唄の流行は映畫と相提携するものとして生まれた。トーキーの新現であり、トーキー時代の現出である。而して映畫を通じて生れた主題歌があり、トーキーの主題歌がトーキーの主題歌が民衆に受けいれたのである。それは「丘の上の一本の木」といつた流行歌を主題にしたものである。
×　×
元年の際作映畫に「パリの屋根の下」がある、そして近頃インテリに最も愛好された流行唄は「パリーの屋根の下」である。銀座のペーブメントも、新宿のネオン・ライトさへも「パリーの屋根の下」を口ずさむかに思へたと言ふではないか「唄ふ天使」のテーマ・ソングも受けた、そして今盛んに招來されてゐる「巴里っ子」の二つのテーマ・ソング「モン・パパ」と「我に涙あり」（又は悲の巴里っ子）である。
×　×
パリジャンの映畫「巴里っ子」は絶對受けた、そーてコロンビア、ビクター、ポリドール、パーロホンの各社は競つて其のテーマ・ソングを吹込にしてレコードを作りした、コロンビアは「巴里っ子」の主役チョオルチ・ミルトンの聲をそのままレコードに吹き込み、巴里の人氣者の名吹込をそのままつかり利用しようとかかつてゐる。パーロホンは唄をすくなく、曲で氣分を出さうと試みてゐる。ポリドールにビクターはなつかしいメロディーで、ホン・コトーに翻譯してそれを日本流に注入りしやうとしてゐる。ここを必死の宣傳戰である。
×　×
そしてまた「モン・パパ」は新しく我が國レビュー界のナンバーとして寳塚少女歌劇の近頃のレビュー「ローズ・パリー」（白井鐵造氏作）の主題歌として關西から東京に廣くひろめられるたくさんからポリドール發賣の寳塚レコード「ローズ・パリー」の一枚に、我等の三浦時子がテーマ・ソングの「モン・パパ」を懐しく聞かせるのである（つづく）
寫眞は「巴里っ子」でテーマ・ソングを唄ふチョオルチ・ミルトン

山羊乳宣傳歌便

臺北昭和劇に於て山羊乳宣傳歌を募集し稲田如北氏に選所の所今回左の通決定發表された
五客
存んだお腹で明るい元氣の山羊のお乳から
（以下略）

臺日聯珠

（元　服）（滿　月）（吳　竹）（雙　六）



△以上四題共（三）より追詰め勝、變化例れなく示されたし
△締切昭和五月十日迄外同十五日發表
△優秀者には賞與の外大會參加者には一等優カップ以下十等迄呈賞
△大會參加者全部に記念品を呈す（會費金五十錢訂正追加等は一題一回毎に金十錢を要す）
△宛名社内聯珠係
追記—以上十二題限り王國に五月に出題します

臺日案内

書籍　東陽堂書店
醫院　小林醫院
專門　梅野醫院
寫眞　新刊カメラ各種新著
初春に寫眞機
活動寫眞は
◎寫眞速成
寫眞機の御買時
下宿屋　大陽館
御下宿　福井館
ラヂオ器械
ナショナル受信機
電器機具
高等理髪
七田理髪館
製靴商
ヒコウ運動靴
紙文房具
萬年筆大勉強
洋畫材料は小塚支店
料理屋
旅館
臺北投溫泉
世帶道具
萬年筆特約
ベニヤ板
特許商標辨理士岸喜鑑
メガネ二割引東京堂
大理石各種
復興債券買入
筆生
職業

トテモ良く効く

感冒と頭痛の高貴薬新發賣

醫學博士・藥學研究所長　田口勝太先生創製

從來咳嗽・感冒、頭痛、腦痛・鼻加答兒等に用ひられてゐる藥品の殆んどは、痛み其のものの除去にではなく、何れも疼痛を一時的に麻痺させ、表面に現はれてゐる熱と痛みとかを一時的に忘れさせ、その間に自然の治癒を待つに過ぎないものであります。

故にこの間に自然的な治癒が行はれれば全快しますが、ともすると慢性と化して一命をも無くするやうな結果となり、その上これ等の藥品には多く習慣性のある副作用を伴ふのが缺點でありました。

「トランシン」は、この種の藥劑とは全くその性質を異にし、熱や痛みを直ちに輕減させるのみならず病原を根本から除いて咳嗽等に悪化するのを防ぐ特性を有し、咳嗽、痰、喉、鼻加答兒等を一掃するので、從來の感冒頭痛藥に見られぬ驚くべき優れた效果を現へて居ります。然も老幼男女何人が服用しても全く副作用がありません。

トランシン

Transhin

效果絶大！

諸大家激賞＝現代に於ける最も理想的の感冒頭痛薬

醫家賞讃の配劑

「トランシン」は、醫學界の權威田口博士が理化學研究所に於て、理學博士平山英二郎先生と共同苦心研究の結果發見された、カロキシンを主劑としピラミドン、フェナセチン、ブローム、カンフル、カフェイン、コデイン等の有効成分を配合したもので、現代に於てこれ以上の感冒頭痛藥は出來得ないと專門大家が推奨されるのもこの成分故であります。

左記諸病の方は、早速御試用下さい――

適應症

●感冒一切　●頭痛
●齒痛（但しトランシンは齒痛には効果一時的であります）
●氣管支カタル　●咽喉カタル
●扁桃腺炎　●鼻カタル
●肺炎（但し肺炎は醫師の指導その他の治療の下に服用を要します）
●肺尖カタル　●肋膜炎
●肺結核　●神經痛

「トランシン」は、普通感冒頭痛藥と違ひ、特殊の鎮靜藥を配合してありますから、左の劑例にも特効があります。

家庭薬として毎戸必備

定價　六錠入（二日分）…二十五錢（送料十二錢）
十五錠入（五日分）…五十錢

東京・本郷　振替東京六六二九番
販賣元　大日本雄辯會講談社藥品部
總代理店　東京・大阪　玉置合名會社

全國信用ある薬店にあり

TR-1

効くのはヴィタミンAばかりでは無い
肝油ドロップスとは何んなものか？

肝油の飲み辛い事、又消化吸收に不便な點が從來の肝油に對する嫌惡の因であり、肝油に對する驚くべき效果がありながら、服用せられない場合が多い所から、斯うした缺點を除かうと試みた肝油肝油製品は從來から出て居ります。

ところが、それは殆んど肝油に香料を加へたものであるとか、或は藥劑上には何の價値も無い澱粉等を以て乳劑にしたものとかが多いので、此には何等の藥品も要らない、に於ても肝油の含有量が少いとか、化學的に其成分が變化して居るとか、香味が好く無いとか、

肝油戰線異狀あり（特に御注意が肝要）
同じ肝油と云つても其價値に之丈の相違
理想とするのは小量で良く効く濃厚肝油

肝油に特殊の有効作用が有り、そして其有効作用に就かつて最も重要なのは、此肝油が含有して居る所の有機性物質、即ちヴィタミンAとDとで在る、といふ事は今日では最う常識であります。

ところで問題があるので在ります。と云ふのは、果して然らば、之等有効成分たるヴィタミンA及びDは常に一様に、此肝油の中に含まれて居るか？と云ふ問題で、此問は遺憾ながら、決してさうでは無いと云ふ事であります。

（イ）、外國の市場に販賣せらるゝ肝油の例
1、米國　一二四
2、同　一二一
3、英國　六
4、諾威　七
5、同　一九
6、佛國　一四
7、獨逸　一七

（ロ）、日本の市場に販賣せらるゝ肝油の例
1、　六〇
2、　三〇
3、　九六
4、　四二
5、　一八
6、　一〇
7、　二三

◇比色試驗成績表（カール・プライスの方法に準じたるロヴイボンド比色計の單位の略數）

（前略）肝油服用に就いて、然るに斯かる缺點を有する肝油の價値を無くせず、肝油ドロップスは、總て之等肝油及び肝油の有らゆる缺點を除去することに成功し得た唯一の理想的肝油製劑であります。

先づ其原料は、肝油中最も有効なる鱈肝油の五乃至三十倍の濃厚肝油を使用し、ヴィタミンAは勿論、Dも亦最も重要なる成分でありまして、肝油ドロップスには、更に有機性の鐵、カルシウム、燐、キナ及びヴィタミンB等多くの貴重な強壯劑を配合して、外觀、味覺、臭氣並びに效能に於て完全に乳化してあります。

◎濃厚肝油及び肝油ドロップスを服用すべき場合

一、發育不良、腺病、貧血、虛弱、腺病質、殊に小兒の榮養不良、身體虛弱、胃腸疾患、肺結核、腺病質、病後恢復期等に對して、營養補給を目的とす。

◎濃厚肝油（文獻說明書呈）
◎肝油ドロップス（文獻說明書呈）
東京市京橋區木挽町　丸見屋本店
◎ミツワ石鹸本舗　振替東京七二一番

漢文臺灣日日新報

四國公使極度憤慨 各打電於本國政府 責中國不誠意督促兩國

十三日上海電。中國使停戰交涉。陷於停頓。英公使及關係公使等。謂此全係中國責任。且至今努力之四國公使。面目全無。問題又欲提出於聯盟。極度憤慨。各將中國不誠意之事。打電於本國政府。更由四國政府。責中國政府不誠意。且督促停戰交涉。從速再開也。

停戰交涉委員會 討議浦東駐兵問題

十二日上海電。十二日停戰交涉委員會。午後三時開會。五時散會。本日會議。討議前日未了之浦東華軍駐兵問題。中國以同地爲無兵。不示駐兵地。其對於是。中立國武官。謂浦東方面。地域廣大。如擴張之則杭州地方亦和織。將來有監視中立地帶之必要。駐兵地點。務欲聞知。無如中國謂訓令以外之事。皆不得言明。毫無進展。又我軍撤退地域所關條文之字句。未來修正。旋即散會。次回決定於十四日午前十時開會。

停頓所關聲明 我公使館發表

十二日上海電。中國以同側未善處理由之停戰會議停頓。我公使館。十二日午後四時。以談話形式。發表聲明。其要旨如左。

今次交涉中最緊關者。乃日本軍撤收時期。四月十日最後會議。中國要求修訂。日本亦依妥協精神。與中國同意。永諾訓令於政府。然至十一日。中國以訓令未到者爲理由。申出會議延期。同時將問題再提議於國際聯盟。在彼所謂形勢有利展開。要求於上海會議所。問題提出聯盟與否。無何等決定。而要而以訓示未到爲口實。使會議停頓。而至於聯盟。不可不謂中國之無誠意也。

中國代表要求聯盟 召集十九國委員會 審議上海交涉結果

十二日壽府電。中國代表部。十二日對聯盟事務總長。要求於本週中。召集特別總會十九國委員會。審議破裂之上海交涉結果。事務總長。與伊曼斯議長會合。協議日期。大約十四日也。

指摘聯盟 及中國之非 促其猛省

十三日東京電。國際聯盟方面。因上海停戰會議中國政府之宣傳。及聯盟規約第十五條問題。對日形勢惡化。對此外務當局謂。未接到等報公報。然於國際聯盟方面。上海會議之日本誠意。乃四國公使所認定。聯盟若爲中國政府要求所動。想不收拾停戰會議殘局。反之。如有對日本作何等之措置。則日本必指摘中國政府及聯盟之非。斷乎促其猛省。

軍縮會議 一般委員會 有質問四十一

十二日壽府電。軍縮會議一般委員會。於[illegible]議長司會之下。十二日午前十時十五分。開會。審議軍縮條約草案逐條。同草案第一條締約國。從本條約所規定。各自制限軍備。且務爲縮小。關此原則。提出質問。多至四十一件云。

美商務省 事務所卅八處 因無經費閉鎖

十二日華盛頓電。美商務省所管豫算。被上院削減約九百萬弗。國內外事務所三十八處。因爲閉鎖。奉天香港事務所。亦經閉鎖云。

軍司令官 赴臺東

阿部軍司令官。去十二日午前八時。發旅館。參拜花蓮港神社後。植樹紀念。八時半。抵廳舍。在公室聽取添野廳長報告管內概況。同五十分。發花蓮港驛。赴臺東。有多數官民送行。又淺野總長。山下警務課長。梅野荷大氏等。均送至廳界云。

內海知事 巡視中壢桃園

內海新竹州知事。去十二日午前八時。偕大岡文書課長。今勸業課長。谷保安課長。乘自動車。冒雨巡視中壢郡。中尾中壢郡守。至龍潭出迎。視察年與製茶支所。平鎮製茶出貨所。十時十分。抵中壢郡役所。官民歡迎。入會議室。引見官民後午餐。聽中尾郡守報告管內概況。次對郡職員街庄長。小公校長。爲一場訓示。迨四時十分。由郡役所出發。視察農業倉庫。小公校。五時半。向桃園。同四十分安抵。受官民多數歡迎。入郡役所。引見官民。聽村上郡守代理報告概況。視察稅務役場。然後還至郡役所。對稅務職員。爲訓示後。入桃園館。出於官民主催之晚餐會。

廿七日靖國神社祭 全國兵隊官吏賜暇 十三日以官報公布

十三日東京電。靖國神社臨時大祭。本月二十七日。將賜陸海軍軍隊。諸生徒並官員休暇。本日以官報告示之。

移入契約 新年度專賣酒

專賣局。于酒新規購入契約前。木原書記自三月初。出張內地酒造地。詳細調查。近已告完。擬于十五日基隆入港吉野丸。與彼後。內地醸造元資價。其後一般物價亦騰。故本年應不能如從來之以賤價授受也。本月已屆新契約期。其前途殊大注目。又新契約。例年于四月至五月締結。要由彼此之交涉如何。或多少延緩云。

總督府新事業費 大部分被削除歟 長官晉京後努力復活

十二日東京本社特電。平塚長官並金子制官。于來十九日之觀櫻御會。沐被召光榮。又岡田財務局長。中島主計課長。或于觀櫻御會前赴任。池田前財務局長。本日在督府出張所談云。爲職務便宜上。在京中退官。對久蒙親慈之臺灣官民各位。不能前往告別。甚以爲憾。總督府七年度實行豫算。豫追加豫算案。近附閣議。當局對此大豫算案。因採異常緊縮的強硬態度。故于豫算總額。止于九千六百萬圓左右。而追加豫算中。亦殆無新規者。若電話擴張費總額四十八萬圓。本年度十八萬圓。是其主要者。如會不成立。豫算案中之所謂新事業費。大部似被削除。因而平塚長官晉京後。應努力于復活也。

南郊建築組 課低資廿萬圓

臺南市津田毅一氏。外四十三名。共爲發起。計畫設一南郊住宅組合。謀於南門外一帶。建築住宅。現向州當局提請設立認可中。其資金擬請融通低資。聞本年州下各建築組合之請低利資金融通者。至近已達六十八萬圓。就中臺南建築。南郊住宅。嘉義建築三組合。各二十萬圓。臺南高工三萬圓。朴子建築組合五萬圓云。

竹山興農講演

竹山郡興農倡和會。去九日。爲創立後一週年紀念日。是日午前十時起。於郡下各公學校。招集當年團員。及上級生徒。開紀念講演會。同日有[illegible]技手。朝倉會長。搭股副會長。波邊郡技手。郡主事。林竹山支部長。土橋幹事。鹿谷文部幹事等。分爲擔當諸區域。就業個協調問題。宣傳講演云。

我凱旋部隊在哈爾賓 列車顛覆死傷十四名 因軌道剝去裝置爆藥 共產黨陰謀

十三日哈爾賓至急電。第一回討伐多門〇團退去部隊最後尾之〇中隊。及〇〇隊百五十四名所乘列車。十二日午後十時四十五分。在距哈爾賓十七粁地點。顛覆大破。我凱旋將校兵士三名慘死。負傷十一名。顛覆原因。乃軌道一邊剝去。裝置爆藥。蓋中國共產黨之陰謀也。

入國問題移於壽府 結局認滿洲國政權

十二日北平電。據確實方面觀測。調查團之滿洲入國問題。事實上移於壽府。至其決定之前。調查團須滯在北平。而最終滿洲國之聯盟加入。乃當面問題。與加奈陀等國之加入聯盟。同一意味。確認滿洲國之獨立政權國。想不得已也。

聯盟調查員苦境 必召集聯盟理事會 以決其進退

十二日北平電。滿洲國態度強硬。絕對不許顧維鈞氏入滿。聯盟調查員得報。甚爲狼狽。頗向我府請訓。顧維鈞氏。云斷欲往。南京政府。若無更改參與員之意。則調查員進退兩難。結局召集聯盟理事會。俟其決定以外。別無良法。今後問題。當更紛糾也。

特別議會召集期日 大體五月廿六日會期二週間 十五日閣議將決定

十三日東京電。十五日定例閣議。將決定特別議會召集期日及會期。即日公布。大體五月二十六日召集。會期二週間也。

郡大蕃千餘名 集團移住新高郡下 福田警務部長歸來談

臺中州福田警務部長。凡四日間。視察郡大蕃移住地。去十一日歸中。據同部長談云。郡大蕃移住地。在新高郡下南馬加班一帶。該地係東大演習林地。現手續解除中。有田四處二百餘甲。園地甚多。得以自由開墾。移住蕃人。係居住于郡大溪兩岸之蕃社。伊馬卓。伊羅。瑪卓輪。吧蘭等。凡百餘戶。人口一千餘人。此後計畫。當獎勵使之栽培芭蕉。彼等現住地。由理蕃上及地勢觀之極劣。且指導開發。不能如意。因無廣大耕地。致郡大溪上流森林地帶。年々被彼等燒去不少。欲保存該森林。除移住外。別無良法。今後使與平地同樣一定耕地。然後漸次指導開發之也。

擴張範圍 高州委任郡守事

高雄州。欲期地方行政進步。事務簡單化。委任郡守事項。更再擴張範圍。經研究中。去十日以州訓令第八號。發布如下。任免街庄助役。街庄役員許可。財產處分認可。不均一賦課認可。選任水利組合評議員認可。小公學校實業學校私立學校關係事項認可。圖書館設立廢止。設置假劇場許可。自動車運轉手免許狀。其換下付等云。

新婦過門後 十八日間自殺

嘉義郡新巷庄番子人陳文興之妻陳吳氏此。年二十。結婚後。僅閱十八日間。去十日。與戚友北港郡元長庄人吳氏。談話約一時間。解散後。未知何故。同日午後二時。即在自宅房中懸梁自殺。死因未明。目下當局嚴重調查中云。

看天田改良 新營蔗商會

臺南州新營郡。爲看天田改良。去十日午前九時。在郡會議室。招集鹽糖新營製糖所。及嘉南大圳新營郡部各關係職員。對製糖所區域內。三千五百餘甲之看天田改良方法。各熱心研究討議。決于昭和七年度。先設置五十甲輪作試驗圃。同郡下全部六千餘甲看天田改良。現由郡野津勸業主任計畫中。近若得具體化。使力可若干云。

高雄州十九水利組 豫算百二萬餘圓 多前年二十二萬圓

高雄州下十九水利組合七年度豫算。計百二萬二千二百二十五圓。最多爲曹公組合。本年著手擴張水利工事。該豫算四十八萬七千八百四十三圓。最少六龜組合之二千五百八圓。總豫算額。比客年多二十二萬一千二百五十七圓云。

勞部辯護士 不支新金屋租 雇人賣其藏品

民政黨前代議士勞部克應氏。數年前在臺中市寶町。開辯護士業。自當選代議士後。多寓內地。該事務所。所雇臺中人李炳留守。氏自往內地以來。屋租及薪金均不給。且付信請求。亦不回答。而李窮于生活。乃將其家中書畫。骨董。刀劍。花瓶。硯。盆栽。其他家財數百點。或賣或典。以充生活費。更與友人蒙連。事爲臺中署偵知。拿之。李均言被賊所盜。而現在勞部氏亦無提出被盜屆。若勞李留置。該事務所無人留守。故放之歸。又勞部氏素有蒐集癖。在臺時。蒐集全島貨。重要當品不少。今殆一物無存云。

國講發會式

臺南明治校園。講講習所。去十一日下午二時頃。在同校講堂。舉新講生百二十名入所式。先合唱君代歌。次古賀校長訓告。次佐々木市助役訓示。後介紹講師。同三時餘式終。

臺南籾市 代行會社 復蠢然思動

昨年受多數市民反對。創設不果。致歇伏不果見之臺南籾市代行會社。者番由菜方面[illegible]

博愛團移管計畫 至開臨時協議會 眞意何在殊難推測

基隆財團法人博愛團。自昔陷于經營難。臺北州。基隆市當局。均費苦心。擬同基隆市。意欲將該團解散。而移管于市。著著進行計畫。至欲召集臨時協議會。業已作成諸問題案。與市及州及督府當局接洽。即移管于市。仍爲支出補助金。而承其確認。市民不致大負擔。則便進。乃急調查。擬于來十五日。召集協議會。然有借入償還金使用條例作成追加豫算等。種種複雜問題。未易得成案。故臨時協議會。或至稍延。顧大問題。而有力者中。以同博愛團之內容。素爲一般人所周知。設立當時承諾寄附之林熊徵等顯然氏等。至今未爲寄附。遂爲州市當局之難題。然其因市民切望而設立之博愛團。何樂而移管于市乎。市計畫勿論有十分調查。若見實現。恐貽以後市勢大禍。又如此重大問題。須以慎重態度臨之。決非緊急問題者。且何故至急召集協議會。[illegible]

臺東線運轉 揮發油汽動車 定購四輛

臺東鐵道部。豫計畫運轉揮發油汽動車。已照豫定。三非定購契約稍遲。致須永變動。與初豫算一輛七千圓。相差頗遠。擬分金額。不得已定購四輛。然當初計畫花蓮港臺東間。達夜區間運轉。今回因車輛關係。不得不犧牲夜間。或夜間運轉。現在方針。諒停止運轉夜間。該車輛到花蓮港。預在八月中旬。豫定九月初開始運轉云。

臺北市自動車課 購新車十六臺 五月二十日得以配到

臺北市自動車課。關本年度購入新車。種々研究。業決定購十六臺。即司牡黎十一臺。帳五臺。後者較去年一臺。減去六臺。又國產之角田號。在滿洲國活躍。非至來七月。納期不及。故本年全不購入。而定購之新車。按五月二十日。可得配到。現在市合車。八十九臺。其中七臺。不得使用。殘餘八十二臺。合新車十六臺。計九十八臺。是故各線。若圓山、水源地、東門、萬華諸線。決定增車。乘客須便不少。又新購車。較從來。或高一寸。抑一寸五分。爲五尺六寸。若乘客立在車中。不免俯首云。

大稻埕煤煙防止 廢用生石炭 三百餘戶

市內大稻埕內。臺右志者。組織之北區煤煙防止會。自三月中準備運動諸事。四月一日乘全力實行運動。于茲十日間。成績甚好。廢止用生石炭者。達二千八百十一名。而永樂町四丁目派出所管內。第四十九保及五十保約三百餘戶。全部廢用生石炭。去十一日。岩田北署長。及花輪行政。傅稻生兩主任。視察兩保民煤煙防止狀態云。

發工金殘額 千二百圓 置綿被內被盜

太田組店員某甲。被派往屏東郡里港庄里港下淡水溪工事現場。去十一日晚。發工金後。將殘金千二百圓。置在綿被內。不知被何人盜去。至曉發見。急報官。現搜查犯人中。

貨物車與乘合相避 貨物車誤顛入鐵道 危機一髮汽車停轉

去十二日午前八時三十分頃。蘇澳發羅東行共益乘合車。由運轉手李明達操縱。至蘇澳湖陳樹之宅附近。逢運轉手李福壽。年二十六。亦操縱九隆貨物車。由羅東疾走而來。李福壽。見前面乘合車。倉皇急迴避路旁。因驟過急。前兩輪誤入鐵道線內。非常大驚。一時呆如木鷄。共益運轉手李明達。知汽車將至。急要於鐵道。以帽搖停汽車。乘合諸乘客。亦見勢危。急將九隆貨物車。扶落鐵道傍。汽車乃再發車通過。警察拔根。係官急赴現場檢證。問兩運轉手均被告發在案云。

人絹詐稱本絹 騙取三千餘圓 潛伏在臺中市就縛

臺北州刑事課吉村。兩刑事。偵知自數月前。市內各處。有內地人三名。以人造絹詐稱本絹。騙去巨金。乃暗爲調查。始知彼等原籍地大阪市。港區吳服行商。本田待人。年四十。中口德松。年三十二。島田竹次郎。年四十。三名於昨年九月。由京都市藤原。大惣兩吳服店。購辦人造絹。渡臺。至臺北基隆。新竹。臺中。臺南。高雄等。詐稱爲本絹。騙取三千餘圓。潛伏在臺中。乃於去十一日。吉村兩刑事。出張臺中。在某旅館。一網打盡。據係官調查。本絹五寸條全。部爲人絹。巧妙無製。職業婦人。多被騙過者。可速向刑事課報出云。

召喚四賭徒 處懲役及罰金

嘉義郡大林庄大林人前科五犯江德錦。年四十。同庄潭底人前科一犯曾連珠。年三十二。同前科一犯郭閣。年四十一。前科一犯謝錦宗。年三十五。右四名。自三月上旬。每日在前記曾連珠家。賭四色牌。被該管派出所員探知。報告於警察課。去十二日。受西村司法主任召喚。訊問結果。處以罰金及懲役。江德錦懲役三月。曾連珠。郭閣。謝錦宗。各罰金三十圓云。

自動車轉角 轢傷十四歲童

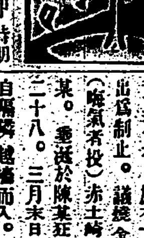
臺南市白金町二丁目新竹菓[illegible]十一時半頃。在[illegible]文郡麻豆街郭新添所有自動車。由運轉手陳萬讚。駛至該處。正欲南七三六號一輪[illegible]由同町陳水木。年十四。忽有一自對面奔到。互避不及。受擦過傷頗重。現入同町回生醫院加療中云。

開品評會 製鹽者組合 臺南專賣支局

專賣局臺南支局管下之鹽埕鹽田製鹽者組合。今回依同支局指導。計畫開木島在製鹽時期。最初製鹽品評會。更委囑審查員製出品鹽。現各急定一等至五等。授與賞品。會期近日中決定。又該組合。以適當時期。更欲表彰優良製鹽業者云。

臺中帽蓆組 臨時總會

臺灣帽蓆同業組合聯合會。定來四月十三日午前十時。開臨時總會於臺中州內事務所。是日附議事項如左。一、昭和六年度收支決算追加所關事件。一、役員選任所關事件（以上決議）一、昭和五年度收支決算及業務報告件。



盧家乙少婦。高市甲詩朋。貯記詩金屋。歡咨繁赤繩。昔逃人不識。今到汝經曾。寄語米東耳。前車覆貴懲。（油脂漢興）

四月一日上午四時頃。在北野町停車場近附。貨物車中。有一對野鴛鴦在內。被行人發見。

赤土崎苦力業某。垂涎於陳某狂女。年二十八。三月末日正午。自隔牆越牆而入。被其父出爲排解。欲送官究辦。幸有出爲制止。議獲金息事也。（梅氣者投）

實其不是。旋有一老婦出爲排解。認罰酒宴一席息事。（色狂亦狂也）

大甲商工會。自創立後。於茲數年矣。對於全島實業大會。未嘗一次加入提案何也。（過於自重）

無妄之災

當街附近外埔庄陳材讓。年二八。去九日傍晚。方燃石油烘爐。偶因不慎。其酒精爆發。滿身焦爛。時家人陳氏。試爲治療。及乃急送入四方醫院。得江東江西兩醫師救治。然因重傷過甚。生命未可知云。

魚市不況

當街魚市場。自昨年設立以來。雖代行人獻身努力。成績依然不佳。其間更因漁業組合成立。組合員所有捕魚。不歸於市場。擔自配出他方。壯婦亦然。致收入年失。街當局亦以現行魚市場例規不完全。未敢干涉。唯有袖手旁觀。一任代行人狼狽。

整理臺地

既報當街管內和興崁及正良家無緣墳墓整理。經州當局許可。限至本月三十日。有緣者。須各自認知。依四月二日臺中州報第八五號揭載墓標樣式。樹立標識。庶免遭無緣墳墓發來。

鹿港

監事申請

當街鹿港信用利組合。月初對於今年度市街總會選監事之件。爰接州當局監事全員認可難文書。急開役員會。請定依總會決議錄所載。山大點者林翰金氏外四名。繼續申請。不須重託臨時總會費。一面不本組合員。聞有欲開組合彈糾會云。

嘉市方委事項

嘉義市方面委員。去三月中。所辦理事務。種別如左。相談指導十四件。保健救護百二十四件。兒童保護六件。周旋紹介四十件。戶籍整理一件。其金品給與二十五件。其他七十八件。計二百八十八件。

關廟小校長 凌辱女生 移送檢察究辦

既報新豐郡下關廟小學校長金光某。客月杪引率其所教授女生。赴考臺南第一高女。夜泊中常將女生凌辱一案。其後某被休職。拘於郡衙審理。有出而調停者。風傳將與女以千圓慰藉料。而求和息。然當局以事關風化。非從嚴懲辦。不足以肅綱紀。而警戒尤。日昨已將人案並送檢察局矣。

龜子不德 橫領娼婦貯金 被提出告訴

基隆市田寮町遊廓某樓主中子造。年五十七。大正十三年。以四年間契約。前借四百金。購臺北市面田町許氏朱。年二十九。入遊廓。至昭和三年末。年期滿了。橫領其貯金千餘金。不還分文。被許氏提出告訴。基隆署刑事係。拘去取調中云。

嘉義

實地檢證

既報北港郡阿里山眼月四日。發生殺人放火事件。被害者東石一。年四十四。加害大菌豐吉。年三十八。現在拘審中。去十日。山崎法院支部上野豫審判官。井上檢察官。嘉義郡警察課西村司法主任。及林通譯。帶犯人到實地檢證。

歡迎誌盛

代議士前臺南州知事喜多孝治氏。今回來臺。十一日午前十時十四分。自南抵嘉。是時內臺人士多數出驛迎接。在北松屋。開歡迎會。午後六時。在公會堂。局長等參加者達百餘名盛況。

會事

▲諸廟中全島製冰業者組織臺灣冷藏同業組合。今已得督府認可。訂十五日午後一時。在嘉義公會堂。開發起人總會。協議一切要項。

人事

▲岩滿重氏（臺北州內務部長）。十二日午後。自宜蘭來嘉。

▲竹山郡。竹山信勝販利組合。專務理事陳元凱氏之長男錦輝君。今回畢業臺北帝大法科。擬來十六日。自北旋里。搭扶桑丸上京研究。

▲新營郡新營庄人翁米老君。此回與東石郡義竹庄溪州柯萬科氏之從妹擬婚。去十二日在新營長老教會舉行婚禮。式後宴客。

▲臺南漢醫吳子昇氏。民國漳州雲霄人。年七十五。來南行醫四十五載。昨年患成痔。鬱至不起。乃本月初病。始略復原。訂來二十日歸去。

臺灣日日新報

早稲田大學五十周年記念 校外生大募集

愈々第一號出づ

今日の日本は益々多事、此多難の活社會に處して行くには是非共學問の必要がある。早稲田大學が中等程度から大學程度迄九種の講義録を發行して校外教育に努めてゐるのは、學校に行かずに夫々の學問を修め、立派に此世の中を渡つて行かうといふ人々の為めである。本年は本大學創立五十周年に相當するので、講義の内容に大改善を加へ、特典も増加した。眞に是れ入學の絶好機である。第一號は既に出た。此機を逸せず速に入學せられんことを望む。

申込所 東京市牛込 早稲田大學出版部

東洋第一

花王石鹸

美しい衣服より
美しいお肌です

汗ばむ此頃は皮膚が
旺んに働く時ですから
特に日本人のお肌の為めに
作られた純良無比の
花王石鹸をお使ひに
なる時です

純粋度九九・四%
正價 一個 十錢

東京・花王石鹸本舗長瀬商會・大阪

圖解 現代百科辭典

第2巻

本文頁數 原色圖版 大増加

菊倍判・天金・背革装・全頁極上アートペーパー使用・第2巻四八〇頁

東京市神田區通神保町 大阪市西區阿波座下通

三省堂

生徒募集

神戸女子薬學專門學校

廣告は宣傳の近道なり

臺灣と乘合自動車の發達 產業文化上に益する所甚大

三

この臺灣に於ける交通機關は產業の增進と文化の向上とに依て [illegible]

二

いま本島に於ける乘合自動車業の現勢を見るに昨年六月末現在にかてその經營者數は百六十八、營業路線二百二十五、延長二千七百四十四粁に及び、資本總額五百十五萬圓 [illegible]

四

今島に於て乘合自動車業の最も發展し且つ最も收益の多いのは臺中州である [illegible]

五

[illegible] で到着すべきを、八時間も費やし

督府の七年度豫算 遂に一億圓臺を割る

實行豫算額九千四百餘萬圓 追加豫算額百七十五萬餘圓

督府の七年度實行豫算及追加豫算案は大藏省に於て次の通り決定十三日發表されたが、十五日の閣議に上程決定される筈である、實行豫算額九千四百六十萬二千九百八十三圓、追加豫算額百七十五萬七千四百二圓、合計九千六百三十六萬三百八十五圓で前年度豫算額に比べると實に二千九百萬九千七百三十五圓の減額を示してゐる、これは歷年度に行はれた行財政整理と一般節約の止むなきに至つたためで、總督府の豫算が一億圓臺を割つたといふのは大正十三年來のことである

歲入

	實行豫算額	追加要求額	合計	六年度豫算額	前年度豫算に比し增△減
經常部	八六、八六三、五六九	八二三、六〇九	八七、六八七、一七八	一〇三、四九九、〇六九	△一五、八一一、八九一
臨時部	七、七三九、四一四	九四三、七九三	八、六八三、二〇七	一一、八七一、〇五一	△三、一八七、八四四
普通歲入	二、三二〇、五二五	〇	二、三二〇、五二五	二、九四二、八二六	△六二二、三〇一
公債及借入金	三、〇〇〇、〇〇〇	〇	三、〇〇〇、〇〇〇	五〇〇、〇〇〇	二、五〇〇、〇〇〇
前年度剩餘金繰入	二、四二八、八九九	九四三、七九三	三、三七二、六九二	八、四二八、二二五	△五、〇五五、五三三
計	九四、六〇二、九八三	一、七五七、四〇二	九六、三六〇、三八五	一一五、三七〇、一二〇	△一九、〇〇九、七三五

歲出

	實行豫算額	追加要求額	合計	六年度豫算額	前年度豫算に比し增△減
經常部	七六、二七九、〇五四	八二七、四六三	七七、一〇六、五一七	八八、四五三、二六二	△一一、三四六、七四五
臨時部	一八、三二三、九二九	九二九、九三九	一九、二五三、八六八	二六、九一六、八五八	△七、六六二、九九〇
計	九四、六〇二、九八三	一、七五七、四〇二	九六、三六〇、三八五	一一五、三七〇、一二〇	△一九、〇〇九、七三五

主な新規事業と增額の分

前右の實行及び追加豫算をこめて新規事業及び前年度豫算より增額せるものは次の如く [illegible]

一、高山觀測所事業開始に要する經費 五四、五〇九
一、[illegible]法施行に要する經費 一、五〇〇
一、[illegible]に要する經費 二二、六二一
一、蕃社集團及蕃地道路維持等に要する經費 五九、九九八
一、[illegible]調査に要する經費 二四、三二八
一、阿片其他禁輸入の取締に要する經費 六、九三九
一、臺南地方法院高雄支部及臺南刑務所高雄支所設置に要する經費 三三、七一三
一、醫院內容充實及其他に要する經費 三九、二八八
一、天然瓦斯の研究に要する經費 一六、五九四
一、糖業試驗場及大南庄原苗養成所完成に要する經費 九一、四六〇
一、[illegible]に要する經費 一四、四八二
一、諸學校學年の進行に伴ふ教員增加其の他に要する經費 三二九、六八一
一、諸學校生徒身體檢査に要する經費 四五二〇
一、鐵道貨物代金引換制度實施に要する經費 六三八、三三九
一、臺東線ガソリン機動車運轉に要する經費 三二、五七〇
一、加入電話增設に伴ふ經費 二八、九一五
一、簡易生命保險事業增進に伴ふ經費 二三、六二〇
一、電氣計器檢定に要する經費 六、五八一
一、電信電話工事に伴ふ保守費の增加 二六、九四四
一、[illegible]道路維持に要する經費 三六、四一六
一、眞空式製鹽試驗に要する經費 一一、一二八
一、[illegible]地及特殊造林手入面積增加に伴ふ經費 一〇、一三四
一、森林施業案に伴ふ[illegible]に要する經費 三三、八四七
一、公債利子及諸費の增加 一五、六七四
一、恩給賞與金の增加 八二、九三二
一、二水驛擴張工事に要する經費 一五〇、〇〇〇
一、卑南大溪橋梁架設費の計上 一六五、四八一
（總額三九四、〇四六圓二ケ年繼續工事なり）
一、桃園埤圳補修工事に要する經費 一九八、一五一
（總額六〇〇、〇〇〇圓三ケ年繼續工事なり）
一、ピラウ蕃地道路開鑿に要する經費 四七、一九〇
一、電信電話建設及改良に要する經費 六〇、三五一
一、飛行場設置費 一一九、〇〇〇
一、馬公水道調査に要する經費 [illegible]
一、地方自治制實施準備に要する經費 一七、六七九
一、保健調査に要する經費 七、二六七
一、府營林造成事業進行に伴ふ經費 一二、〇四〇
一、基隆市區改正工事費補助 二八、五〇〇
（工事費の三分の一を補助するものなり）
一、臺南市區改正工事費補助 四六、九二〇
一、嘉義市區改正工事費補助（同上） 一二、七〇〇
一、臺北市區改正工事費補助（同上） 一六、三五〇
一、臺南市水道[illegible]工事費補助（同上） [illegible]
一、國語講習所補助の增加 四、〇八〇
一、[illegible]水道工事費補助 一三、七七五
（二ケ年に亙り工事費の三分の一を補助するものなり）
一、[illegible]河川工事費補助 二四二、九九〇
（工事費の十分の七を補助するものなり）
一、[illegible]費補助 [illegible]
一、基隆[illegible]住宅[illegible]補助 [illegible]
一、二層橋災害復舊に要する經費 六六、一七八
一、刑事補償法施行に伴ふ經費 一四、八四二
一、思想取締に要する經費 五三、五八二

第二次の異動で人事は打ち切り

三、四日中には決定 平塚長官、督府出張所で語る

【東京支局特電十三日發】平塚長官は本日督府出張所にて大要左の如く語つた

今回上京の用向と云ふのは豫算關係並びに人事と云つたやうな所だが、豫算は既に決つてしまつてゐるやうなもので、殆んど手の着けやうはあるまいと思ふ、人事については所謂第二次と云ふ所だが、相當廣範圍の異動を行ふ心算で、これを以つて全部終了すべく三、四日中に決定するであらう、元來自分等は全く公平の立場からその中堅となる四等級所を重く用ゐ、後進のものも引揚げると云ふことに注意を拂ひ苦心してゐる、當地滯在は約十日間で、來る二十二日夜出發歸任の上二十九日の天長節は臺灣で式典に參加したいと思つてゐる

支那政府の要求を聯盟キッパリと拒絶

停戰問題には關與出來ぬと 會議は近く再開か

【東京十三日發電通】支那政府に去る十一日停戰會議に關する措置を要求したが聯盟側は停戰問題は日支直接解決すべきもの故、聯盟は之に關與し得ないと支那の要求を拒否したので、圓卓會議は已むなく本國政府に上海停戰會議を再開し、日本との妥協を圖るべしと電報した由、十三日外務省に情報があつた、之がため支那も觀念して一兩日中に再開を申出るだらうと見られてゐる

長期駐留の腹をきめ支那軍の行動を監視

我軍部支那の不誠意を憤慨し 近く白川司令官に指令

【東京十三日發電通】停戰會議に對する支那の不誠意に憤慨した我軍部では支那は我に對する敵對意思を抛棄しないことを意味するものなれば出動の使命に鑑み長期駐留の兵力編成裝備、駐留線に關し白川司令官に一任し相當長期に亙り支那軍の行動を監視するに決定した、何れ指令は本月中に白川司令官宛發令される筈

米、佛、伊各公使も北平に歸る模樣

【上海十三日發電通】ランプソン英公使は[illegible]の形勢を見る意向の如くである、尚米、佛、伊三國公使も[illegible]北平に行く旨我公使館に通告して來た

アメリカ公使郭泰祺を訪ふ

【上海十三日發電通】米國公使[illegible]北平に歸るのではないかと見られてゐる

民政黨の幹部拓相と會見

滿鐵副總裁問題で

【東京十三日發電通】[illegible]

問 [illegible]
答 [illegible]

日本代表部 演說案作成

十三日に發表

【ゼネバ十二日發電通】[illegible]

十九國委員會開會を急がず

事務總長の意見

【ゼネバ十二日發電通】[illegible]

中野氏の新黨と安達氏の態度

民政黨復黨如何に依り 政局に重大影響

【東京十三日發電通】[illegible]

郭泰祺を刺客が狙ふ

【上海十三日發電通】[illegible]

張發奎軍南昌に向ふ

【上海十三日發電通】[illegible]

國際勞働會議開會さる

支那は滿洲問題を持出さん

【ゼネバ十二日發電通】[illegible]

喜多代議士は十四日離臺

[illegible]

中瀨知事の管內巡視

總督の歸任後

[illegible]

文教局長の市內學校巡視

安武文教局長は十二日から視學官帶と共に臺北市內諸學校の巡視を開始したが視察日程は左の如し [illegible]

人事

[illegible]

シナチク

[illegible]

認定指定 京都 兩洋中學 [illegible]
公證人 安田勝次郎役場 [illegible]

◆四月十五日より◆
◉武者人形陳列會
◎戰捷[illegible]勇ましき新作品 新型1932年式各種陳列
◎おつとめ品 モス著尺地 反貳圓五十錢と貳圓九十錢
小倉ちゞみ、單帯新柄陳列會
◇最新柄が豐富に揃ひました◇
臺北市榮町 近江屋呉服店 電話二四九番

◆◆四月十五日より◆◆
◉武者人形賣出し
つばりの妙藥あり ノーブル足袋 [illegible]
臺北市京町二 藤井呉服店 電話[illegible]

◆四月十五日より
武者人形・吹流・幟・飾・幕 賣出し
鯉
單帯・小紋著尺 絽片側帯・子供洋服地 廉賣會
臺北市本町 電話二九五番・二九九三番
丸山呉服店

五月武者人形賣出し
本年ハ他店ノ絶對追隨ヲ許サヌ大廉賣
羽二重三尺 陣幕組立枠付 一、六〇〇
羽二重三尺五寸 陣幕組立枠付 二、六〇〇
四尺五寸 陣幕組立枠付 三、二〇〇
臺北市榮町二 電話一二三五番
水野商會

◆四月十五日より……
◉武者人形賣出し
……京製人形道具物……
……木目込人形取揃て陳列す……
◇特に本年は肉彈三勇士並に滿洲遠征新型人形各種荷揃ひ
臺北市本町（電話一五四番・一〇二四番）
福田呉服店

新高登山自動車道 測量隊の苦鬪

雪と寒さに惱まされ 豫定日程が延びる

周圍六十三尺の闘山神木！

寫眞は闘山越え檜谷駐在所附近に聳え立つ周り六十三尺といはれる檜の老樹（根元に立つ人と比較して見て下さい）

一味數十名に上る 大仕掛けの密輸團

仲間割れから暴露す

紙幣僞造事件 一味連累者

臺南法院へ

澎湖警察の 武術選手

十三日出發

臺東廳下巡視の 阿部軍司令官

十四日は花蓮港へ

臺南消防喞筒

購入の映畫會

屏東農業學校

新任教諭配置

ボロ自動車の 跋扈する臺南

當局の眼光る

新高登山は まだ〳〵早い

主山下は一丈餘の雪

惡戲で牛を殺す

怪しからぬ大供連

高雄市水道擴張

雨期前には完成

大火傷

蒸氣を浴び

雨が多いと 賭博がふえる

雨期入りて市内から 續々檢擧（臺中）

金子司令著任

下角分教場擴張

總督と 嘉義の日程

新竹での 總督日程

軍司令官と 宜蘭の日程

花蓮港發は十七日

內地人少年

竊盜を働く

馬公要港部 驅逐艦動靜

列車目がけて 飛込んだ水牛

二百間を引づられて 無殘の死

金山庄民が

道路開鑿を歎願

糖業試驗所

設立の準備

侵入軍、地元軍 廉賣合戰

—高雄—

竹崎の 常習博徒

取調べらる

注射に疑ひ

安平港口の 浚渫船機械据付

作業開始は來月から

臺中の 舞踊の夕

十六、七兩夜

景氣直しの 媽祖祭

廿一日（臺南）

新竹

花蓮港 濤聲

事實小說の豪華篇

文壇の老雄生田葵氏の麗筆に成る「征伏」連載について

來る四月十五日より『還れる浦島』に次いで婦人毎日新聞紙上に連載せらるる小說『征伏』は必ずや大方讀者諸兄姉の大歡迎を受けるものであると信じます。

小說『征伏』は生活合理化文化講演會席上に述べた公約を果すものであつて、單に作者の頭腦から編み出された架空のものではありません。總て存在した嚴肅な人生の事實を、作家生田葵氏の麗筆に依つて書き綴られたものであります。事實は小說以上に奇なりとは世の諺にもある通り、罪惡にしろ、善行にしろまだまだ世に顯はれずに祕められて居るものが多いのです。小說『征伏』の示す、感激と眞理と驚異は或時は人世數奇の淚を絞らしめ、或時は男子須く立つ可しと卓を叩いて叫ばしむるものなのです。汎く御愛讀あらん事を希ひます。

昭和七年四月七日　婦人毎日新聞社

婦毎の誇り「征伏」

四月十五日より連載

□□□□作者の言葉□□□□ 生田葵

此の長篇小說の主人公は現存して居るのです。有名な大會社の社長だと云ふ。遠大の志を抱いて草創時代の臺灣の地に臨み、不屈不撓の精神をもつてあらゆる困難を征伏し、遂に成功の王冠を贏ち得たのです。その點一つの健全なる立志小說と云へるのであるが、しかし此の作はそんな單純なものではない。一女性並にその女性をめぐる多くの人物が登場するに及んで、波瀾重疊の場面は急激に展開し、戀愛の豪華、苦澁の色彩が豐富に織込まれると共に、事業に對する反對派人間の陰謀、嫉妬、詭詐と、現社會人の持つ暗黑面が巴まんじとなつて亂舞するのです。或意味で日本事業界の側面史なので、植民地に對する日本人の態度、性癖が窺はれる。今や滿洲國が建設せられた秋、此小說は必ず有意義に讀者に働き懸けると信ずるのです。率直に云へば作者は臺灣の地を知らないので、此作の依囑を受けた時、到底作し得ずと辭退したのであつた。さらば見學せよとのことで、昭和七年一月廿九日神戸解纜の大和丸に乘じて其地へ赴き臺北を振出しに嘉義、臺中、臺南、高雄、屏東並に作の主人公の活躍した豌豆の地を踏むに及んで作意を捕へ得たのであつた『征伏』一篇を作るに當りて敢て一言する次第であります。

專賣特許 カモ井のハイトリ紙
最も優秀な國產品
姉妹製品 カモ井のリボンハイトリ
專賣特許二度使へる

このアイフこそ貴下の慢性胃腸病に最も適切!!

獨特の治創 鎮痛 收斂作用

單なる胃腸強壯劑や消化劑に頑固な胃腸病の快癒を期待するのは迂遠も亦甚しい。數種貴重薬、獨特の薬理作用によつて、直接患部を治療する**アイフ**の服用こそ快癒への最捷徑である

慢性胃腸加答兒

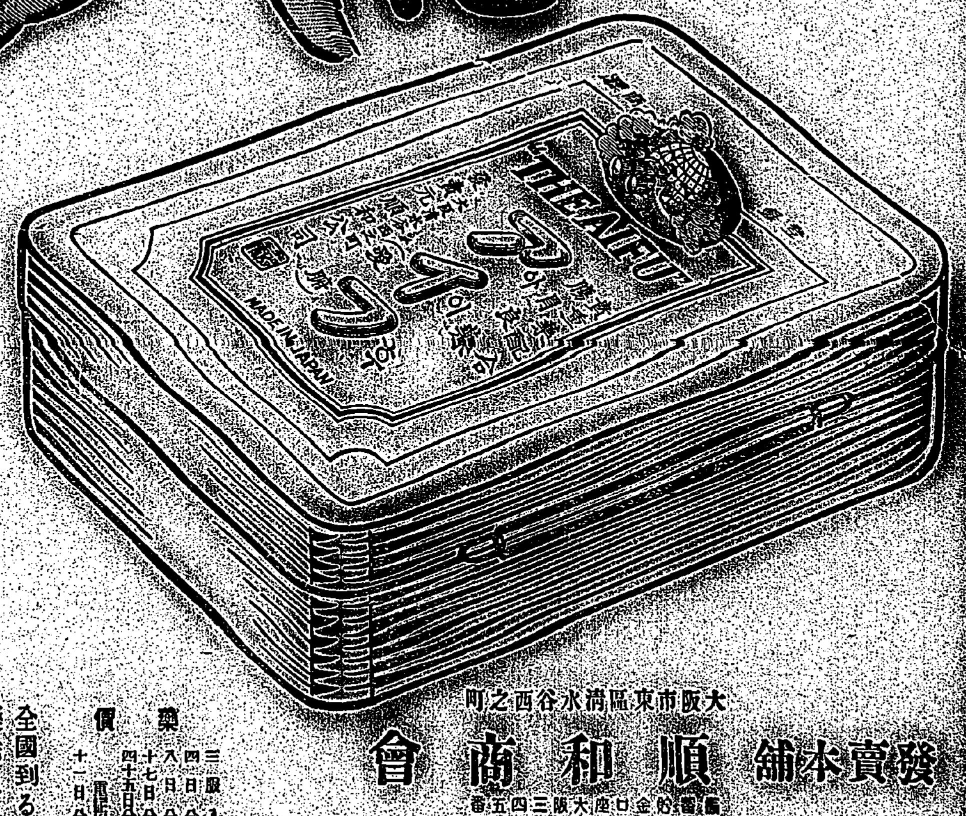
は實に治り難い病氣で人目には左程大病らしく見えぬが何しろ腸胃の機能がすつかり損じて内壁には恐ろしき疵や爛れを生ぜるため

◉食慾進まず胸先痞へ嘔つきゲップ出で
◉いつも下痢や軟便にて便には粘液膿汁を混じ
◉腹膨りゴロ〳〵ブツ〳〵鳴り放屁多く下腹痛み
◉滋養物を食するも身に付かず身體衰弱し
◉元氣衰へ顔色悪く神經過敏にて短氣となり
◉肺尖肋膜に故障を生じ熱出で夜眠られず
◉少しの酒や不消化物を食すも覿面下痢し痛み
◉大便に血液膿汁を混じ胃癌胃潰瘍腸結核等の疑ひある症状には是非**アイフ**を服用されよ

アイフは胃腸病に對し實に適切なる良薬にして、その主薬は腸胃内壁の潰瘍面又は糜爛面に附着して、創面を醫し炎症を鎮め粘膜を強壯にし粘液の分泌を減じ腸の蠕動亢進を制し弛緩を引締め、下痢を止め痛みを鎮靜す。故に急性慢性の胃腸病を快癒せしめ更に胃腸の機能を旺盛にし食慾を進め榮養の吸收を良くし血色を加へ體重を増し元氣健康を著しく増進せしむ

アイフを服用すべき病名

◆急性胃加答兒 ◆慢性胃加答兒 ◆胃酸過多症 ◆胃液缺乏症 ◆胃アトニー症 ◆胃擴張 ◆慢性胃弱 ◆急性腸加答兒 ◆慢性腸加答兒 ◆大腸加答兒 ◆結核性下痢 ◆神經性下痢 ◆腸潰瘍 ◆下痢性盲腸炎及び腹膜炎 ◆初期胃癌 胃潰瘍及び腸結核



大阪市東區清水谷西之町
發賣本舗 **順和商會**
振替貯金口座大阪三四五番
電話(東)五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三

東京 東京市本郷區眞砂町九番地
振替東京六二二八八番 電話(小石川)四〇一〇番

大連 大連市山縣通一丁目
振替大連三七六五番 電話七六〇八番

藥價
三服入 二十錢
四日分 七十五錢
八日分 一円五十錢
十七日分 三円
四十五日分 七円
（實用特製）
十一日分 五円

全國到る所の有名藥店にて販賣す

新規公債の「引受內容」

預金部で二億千七百萬圓　一切公募をしない

【東京十三日發電通】昭和七年度新規公債二億五千四百八十三萬圓の發行引受は右の如く內定した

（單位千圓）

預金部	二一七、〇〇〇
簡易保險	二〇、〇〇〇
朝鮮簡易保險	二、三〇〇
產業組合中央金庫	一〇、〇〇〇
興業銀行	三、〇〇〇
對支文化事業	一、五〇〇
郵便共濟組合	一、〇〇〇
計	二五四、八〇〇

尙滿洲事件費公債四、五兩月分五千九百八十餘萬圓は既に決定濟であるが今後の約一億五、六千萬圓を合せ全部日銀引受とするに諒解成り此の結果滿洲事件費約二億圓に新規公債二億五千四百萬圓計四億五、六千萬圓の公債は一切市場公募を爲さずして消化し得る見込である

專賣酒煙草の現況

島產兩切が素晴しい勢　樽酒とカクテル用洋酒

（二）　田端專賣局長談

膨脹性に富む臺銀發行高

砂糖の增產と米價の先行

臺銀の支店長會議

金澤博で臺灣物產見本市

四月二十五、六、七の三日間　それより全國を廻る

硫安賣止め意向

共販組合をも計畫中

期米再落し丸糖益々投げ崩れ

蓬萊の買聯盟も破綻

臺北實業會

金澤博覽會

第一日は寂寥

昭和家畜會社役員會

支那排日運動に關聯して（五）

片川進

頑迷な民族意識の弊執

右の民族主義は近世に

世界經濟に於ける相互

排日は支那の半中將軍

上海に

支那の

內地の火力乾燥機

農村機械化著し

東西南北

商況

米況（十三日）

臺米相場

正米市場

基隆在庫米

正米市況

魚類卸相場表（十三日）

臺中米價（十三日）

大阪期米

東京期米

神戶期米

各地期米歸趨

堂島米況後場

株況

大阪短期

大阪長期

東京長期

東京短期

東京銀行貨株

東京國債

東京株況後場

糖況

大阪現物

大阪定期

穀肥

シカゴ小麥

神戶豆粕

神戶市中相場

大連特產

絲況

大阪綿絲

大阪棉花

橫濱生絲

銀塊

米日爲替

米英クロス

五大特許新發明　他ニ絕對出來ナイ　特典　大募集　大日本電醫學校

作業服　各種ズボン學生服　並綿布生地　製造卸　良田作業服店

糸物組紐問屋　石田秀商店

日本一印發賣元　ポプリン　高島粂商店

（蝶印）洋傘　日傘　製造卸　大阪市東區北久太郎町四丁目心齋橋筋　合資會社橫田商店

月やく　悩みから喜びに甦る　石井とく子

男女クッサ　家庭和樂草紙　あかね船　廣瀨藥局

絕對責任藥　淋病治療書數十頁の美本無代進呈　昭別府淋藥　岩里天然堂

皮膚病にアスター

頭痛に逆上に便秘に不眠に　健腦丸

まらか赤毛染　ナイス　手輕に染る

今日の番組 ＝J・F・A・K＝ 四月十四日（木）

午前の部

【六・三〇】朝の體操、ラヂオ體操△今日の天氣のお知らせ（臺北のみ）臺北測候所發表
【八・〇〇】[illegible]（東京）
【九・三〇】家庭科學講座△ふけ性、水蟲でお困りの方へ
【一〇・〇〇】今日の家庭料理獻立△[illegible]
【一一・〇〇】[illegible]

（臺南）臺南市內[illegible]發表
【一一・五九】△正午の時報△氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表

午後の部

【〇・一〇】放送局編輯ニュース
【〇・二〇】慰安演奏時間（レコード演奏）ヴァイオリン獨奏一、ことわり（ダルドロー作曲）二、戀歌（モヤ作曲）三、春の歌（メンデルスゾーン作曲）四、セレナーデ（ジョナンソン作曲）ルネ・シュメー五、ロンド（シューベルト作曲）六、マラゲーナ（サラサーテ作曲）シエントジオルジー七、ホタ・ナヴアラ（サラサーテ作曲）ファザ・プシホダ
【五・〇〇】子供の時間（東京）（臺北のみ）お話「乃木將軍」中根茂
【五・三〇】春の園藝講座（臺北のみ）第一講、臺北植物園 [illegible]
【六・〇〇】子供の時間、ハーモニカ獨奏、歌劇「アイーダ」拔萃曲（ヴェルディ作曲）二、行進曲「不和な客社」と變奏曲（桑原三智雄編曲）三、四季曲「カッコウ」（ジョナソン作曲）四、描寫曲「小旅行」（桑原三智雄編曲）桑原三智雄

婦人の夕（東京）
【六・三〇】座談會「婦人の一生とその教養」出席者（イロハ順）日本女子大學校長井上秀子、東京家政學院長大江スミ子、東京女子高等專門學校長吉岡彌生、社會教育家塚本はま子、東京中央放送局社會教育課長司會者仲木貞一
△ヴァイオリン獨奏（東京）「曲目未定」蜂谷龍子、伴奏遠山艶子
【八・三〇】奉天より奉天放送局
【八・四〇】新内（臺北）一、傾城音羽瀧（音羽丹七）二、若木仇名草　鶴賀小清
【九・二〇】時報、氣象通報、臺北測候所發表、今日ニュース（臺北のみ）△放送局編輯ニュース（臺南のみ）△臺南新報ニュース（臺南のみ）△公示事項△明日のプログラム發表

婦人の夕 【午後六時三十分】

▼座談會
「婦人の一生」
——その教養——

出席者（イロハ順）
日本女子大學校長　井上秀子
東京家政學院長　大江スミ子
東京女子高等專門學校長　吉岡彌生
社會教育家　塚本はま子
東京中央放送局社會教育課長　司會者　仲木貞一

一、女性と高等教育
女子の高等教育に就ての是非の論議は既に過ぎて促進の途上にありとは云へ、なほ多くの誤解なきにしもあらず。これに付いては井上秀子氏がまづ現在の女子高等教育に對しては男女區別は[illegible]として之を眼め又實際においても教育はそこまで釣り上げらるるは當然の事ではあるが、又婦人としては種々の點から女子のみの專資の高等教育が大いに之を提唱せしめて女子のみに與へられた天賦の特色を發揮せしむるの必要を述べる。之を骨子として大江、塚本、吉岡の三氏がそれぞれ意見を述べる

二、女性と專門教育
[illegible]

三、高等女學校出身の若き女性の行く道
[illegible]

新内 【午後八時四十分】

傾城音羽瀧
若木仇名草
鶴賀小清

鶴賀小清さんは臺北ラヂオでは御馴染深い方、もう此の方の新内の定評はどなたも御存知の通り、今晩の放送でも出色の一つである
△傾城音羽瀧（音羽丹七）
（解説）この曲は丹波屋七郎兵衛と淡路の音羽といふ遊女の情話を節付けした物で[illegible]

明頃に出來たものであるがそれ以前明和七年の秋江戸市村座に上演された長唄の「睦東小六後櫻形」（淡路）に、丹七が淡路明神の鈴振りとなつて席に入込み、音羽と戀を語るといふ所作事がある。それから此の曲が出來て、次で安政六年四月江戸市村座で清元、富本の[illegible]と題して、一つ家、五段目と共に上演された富本の淡路節で河原崎權十郎（後に九代目團十郎）が丹七、岩井粂三郎が兵庫屋音羽を勤め賑る評判であつたところから急に流行して今日に及んだので

ヴァイオリン獨奏 【午後八時五分】

獨奏　蜂谷龍子
伴奏　遠山艶子

四、セレナーデ（ヂユーク作曲）
五、ロンド（シューベルト作曲）
六、マルゲーナ（サラサーテ作曲）

蜂谷龍子氏は上野を退職した女流ヴァイオリニストで安藤幸子女史に次ぐ名手である。明治四十三年上野卒業、その後引續いて母校の教職にあつた。餘り公開の演奏には立たなかつたが、上野の森に育つ若い人人から母の如く敬愛されてゐる。伴奏の遠山艶子女史は大正五年上野卒業の新進ピアニストで小倉末子女史やコヘンスキー氏の愛弟子であり、現在遠山トリオの一員として度々放送もされてゐる。婦人の夕べの最後を飾る女流の演奏である

（歌詞）
每日文を持たせて送れども、ほんに音るやら[illegible]、人の眼に邪魔が、聞くにつけての気苦勞が胸につかへて此のやうに、酒も通らぬ物思ひ、何處にどうしてゐるとて、變る私やないわいな。あの人さんに淡路させそれから一度も逢ひませぬと言うて起請の神様に、どう言譯が立ちませうと、寢附いてる[illegible]

たりけり。今日は人の身あすは又、我身の上と思へども、交せし事のあるなれば、昨日に變る有樣は、隠し人に淡路の、姿となりて此處彼處、兵庫屋が門の口、此處ぞと思ひ聲張上げ、淡路大明神、女子は針ばし此末にせめ功德、あれあれ音羽さん、出來た面白い淡路が來たわいな、なんと聞かうでは御座んせぬか、アイそりや面白う御座んせう、その淡路は何處にゐるぞいな。あれあれ彼處に。これ淡路、上げませう。と互に顏を見合せて、ヤアこりやお前は丹七様か。と聲かけば朋輩女郎も野暮ならぬ、喫付煙草も我勝に、涙と共に語り合ふ。遣手の杉が聲高く、ヤア一つ所へ寄合はずと、各自に離れてゐやしやんせ。エエ喧しい。と喚かれて、音羽は顏見て嬉しいやら、又悲しさが増したやら、言うて返らぬ事ながら、必ず明日は歸らんせと、言ふた計り二人が何時までも、逢ひ通したい故、宵から[illegible]

家庭百科問答
【午前九時三十分】
▼ふけ性、水蟲でお困りの方へ
北の御時間には本十[illegible]の苦難の博士のお答へを御紹介申し上げます

中繼子供の時間 【午後五時】

物語　乃木將軍　中根茂

今日はみなさんの好きな乃木大將のお話を中根茂先生が物語風になさいます

慰問娛樂時間 【午後零時二十分】

▼ヴァイオリン獨奏
一、ことわり（ダルドロー作曲）
二、戀歌（モヤ作曲）
三、春の歌（メンデルスゾーン作曲）

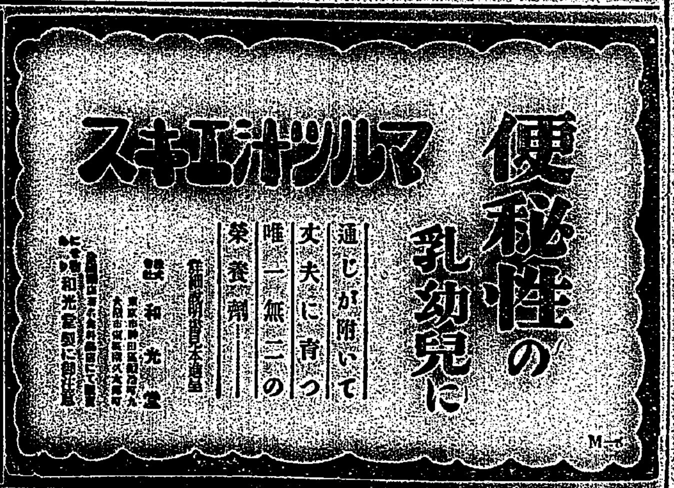
ハーモニカ獨奏 【午後六時】

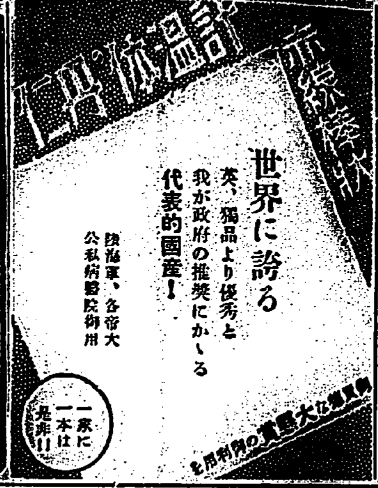
桑原三智雄

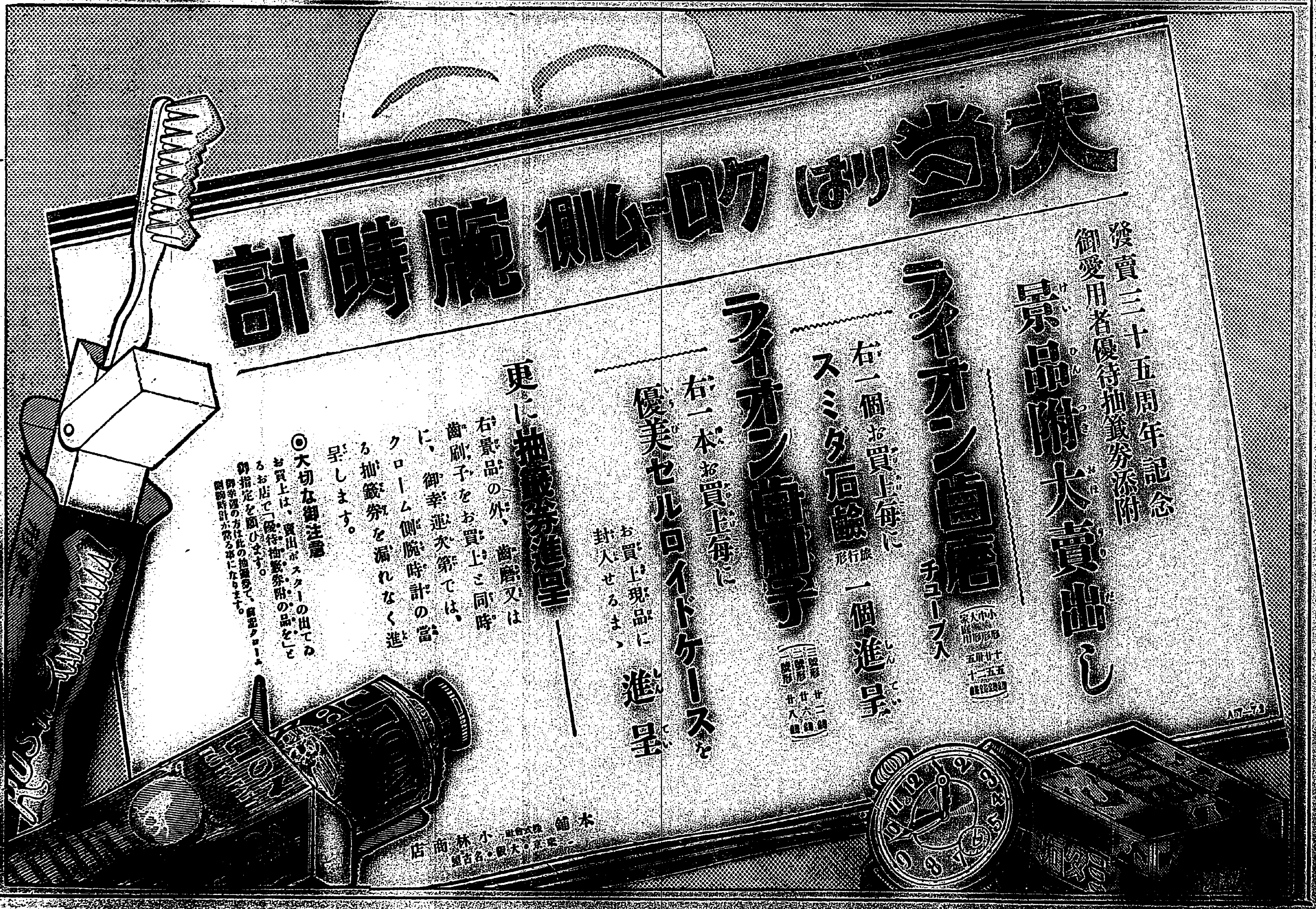
桑原氏は臺北NGハーモニカ・バンドの指揮をされてゐる方で、今までも度々放送されました
△歌劇「アイーダ」拔萃曲
世界で一番有名な歌劇作者は、ドイツのヴァーグナーと、イタリーのヴェルディです、歌劇「アイーダ」はこのヴェルディの歌劇の中でも「リゴレット」と共に代表的のもので、殊にみなさんは、この歌劇の中の大行進曲（凱旋行進曲です）はよく知つてゐられると思ひます、喨々たるトランペットの響る所など本當にいい行進曲です、今日のハーモニカで演奏するのは此の四幕の歌劇の中の美しいいろいろの場所の旋律を取りまとめた拔萃曲です、勿論大行進曲も入つてゐます
△行進曲「不和な客社」と變奏曲
山の兄弟達の唄、その面白い愛らしい旋律を取つて桑原さんが編曲して變奏曲をつけたものです
△四季曲「カッコウ」
ジョナーソン作曲の描寫的な四季曲で、非常に優美なものです。曲は緑の野に郭公（ホトトギス）の唄を聽いた時のやうに、何ともいへぬ清新な情緒に充ちたもので、殊に第一主題に現はれるメロディーなどは美しいものです
△描寫曲「小旅行」
桑原さんが編曲した描寫曲で、汽笛一聲汽車が出發してから町を通り野に出で、鐵橋を渡りトンネルを拔けて……と云ふ樣に汽車旅行の有樣が面白く描き出されてゐます

ハーモニカ獨奏
桑原三智雄

▲嘉なかだち
求職　一件一回　壹圓貳拾錢
其他　一回　壹圓七拾錢
店員　[illegible]
英語　[illegible]
歯科醫被雇度　[illegible]
歯科　[illegible]
集金社員　[illegible]
貸家　[illegible]
小金融　[illegible]







鐵橋爆破未遂事件 某國との關係全く明白

有力な物的證據あがる

【新京十二日發電通】北滿線近〔illegible〕(東支線)南部線の鐵橋爆破陰謀は寸前に發覺されたが、この陰謀は某國の訴張に依り仕組まれたものと肯定すべき有力な物的證據として一、下手人間に取換はされたと見るべき鐵橋爆破成功の際報酬として金〔illegible〕國投資の契約書が發見されたこと二、押收爆藥石油〔illegible〕は某國のレッテルがかかつてあり〔illegible〕某國隊長が使用してゐるものと同一なること三、爆藥投棄の場所は從來某國が〔illegible〕國との國境近くで特に密輸の接觸〔illegible〕ないこと四、下手人逮捕の際某國で出〔illegible〕した地圖を所持し、それが某國參謀部發行の軍用地圖なること五、爆破引火のため二千五百米の電線が引いてあつたが斯る巧妙な手段は技術的に見て匪賊には爲し得ないこと等が擧げられてゐる、而して右と共に松花江鐵橋爆破未遂事件と共にハルビンにかける北滿路近〔illegible〕が摘發され、又〇〇〇〇の〇〇方面の〔illegible〕も暴露し、事態は益々擴大を豫想されるに至つてゐるが、之に對し滿洲政府は調査團一行の來滿を控へ北滿地方を〔illegible〕し更に一行に危害を加へんとする計劃を危惧し某國の關係ありとし對策を極めて重大な態度の決定を急いでゐる

軍用列車顚覆事件 死傷者は六十餘名

【ハルビン十三日發聯合】昨夜十時四十五分北滿鐵路近東部線で我軍用列車が爆破され顚覆、大尉以下將校兵士六十餘名の死傷者を出した

【ハルビン十三日發聯合】我軍用列車大爆破の急報に接し高地より救援車出動、死傷者收容に努め現場は大混雜を呈してゐる

【ハルビン十三日發聯合】犯人は共産黨員らしく北滿の赤色テロの計畫的暴動らしい

卽死者は十四名 負傷者は約五十名

【東京十三日發電通】陸軍公報、方正方面の匪賊討伐の爲め行動中の我北滿東部線の〔illegible〕よりハルビンに向ふ途中にある村上旅團の歩兵及自動車の一部隊を搭載せる列車は、十二日午後十時三十分頃ハルビン東方十七キロ〔illegible〕附近で脫線、顚覆し且つ火災を起し、將校二、下士以下十二名卽死、約五十の負傷者を出した

列車顚覆で 救援車急行

現場は大混亂

【ハルビン十三日發電通】軍用列車顚覆に依り北滿線路(東支東部線)不通となりハルビンより救援列車急行した、この顚覆に依り現場は大混亂を呈してゐる

列車顚覆事件 多門〇團で發表

【ハルビン十三日發電通】多門〇團司令部發表

北滿線(東支線)東部線よりハルビンに歸還途中の我〇〇〇隊の軍用列車はハルビンの東方十五キロの地點に差かかつた際何者かのため線路を取外されてあつた爲め昨十二日午後十時四十五分頃脫線顚覆し火災を起し十一輛脫線顚覆し死者四名重傷三十二名輕傷多數の見込み

死者氏名

【ハルビン十三日發電通】列車顚覆による死者左の如し

明星大尉、井上中尉、横山特務曹長、假屋軍曹、土地工長、野中工長、三木〔illegible〕、以下兵四名

兵匪の徹底的討伐 二、三年はかかる

多門〇團長語る

【ハルビン十三日發聯合】多門〇團長は十三日外人記者團と會見し左の如く語つた

北滿の兵匪討伐は兵力不足のため困難を極めてゐる、徹底的討伐までにはあと二、三年はかかろう

奉天、東北無電臺に 數名の匪賊來襲

山崎軍曹名譽の戰死

【奉天十三日發電通】昨夜八時奉天大北門外東北無電臺に數名の匪賊襲來し警備中の岡山〇隊山崎軍曹は三十分に亙り應戰し匪賊を擊退したが敵彈のため名譽の戰死を遂げた

敵匪大部隊を 包圍殲滅

後夾屯にて

【錦州十二日發電通】十日來討伐行中の我が〔illegible〕〇隊の一部隊は十二日拂曉後夾屯にて大部隊の敵を包圍し、激戰約二時間の後これを殲滅した、我が損害戰死一、傷者二名を出した

軍事功勞者を表彰

勅諭記念日に

【東京十三日發電通】來る二十四日の勅諭下賜五十年記念式典に當り多年に亙り軍事功勞者を表彰する事に決定し、目下陸軍省にて銓衡中であるが、その範圍は現役軍人、軍屬、在鄉軍人、民間の三方面(今回の事變關係を除く)と共に軍事に關する有ゆる功勞者を表彰する筈

上海の邦人を また袋叩き

十數名の支那人が

【上海十二日發電通】北四川路居住邦人田中某は十三日フランス租界の支那人知人を訪問し引返さんとした時十數名の支那人のため袋叩きに遭ひ負傷したが佛國警官の救援に依り漸く虎口を免れ得た

調査團の自繩自縛は 認識不足が原因

結局滿洲入りは打切か

【北平十三日發電通】調査團は顧維鈞の入滿問題に關しまた何等〔illegible〕せぬ滿洲國に對して甚だしき認識不足が事件を茲に至らしめた原因で當初から本問題を除外し〔illegible〕た調査團は自繩自縛の形でやむなく滿洲入りを打切り北平において材料を蒐集するに止めるのやむなきに至るであらうと見られてゐる

吉田大使が 調停を斡旋

顧維鈞問題で

【北平十三日發電通】調査團は顧維鈞の入滿問題に關しまだパリ〔illegible〕の訓令に接せず、リットン卿等は今後顧維鈞を伴つて來る十五、六日頃高地を發し陸路入滿すべく〔illegible〕を固持してゐるが有力な某方面では顧維鈞に調査團が〔illegible〕重大なる變化に〔illegible〕することなく

【北平十三日發電通】吉田大使は政府から顧維鈞問題の解決斡旋の命を受け十三日北京ホテルに日本側全委員會議を召集し協議決定の上調査團に回答することとなつた、滿洲國政府に對しても同樣斡旋が行はれる筈

入滿拒否撤回の 理由はない

滿洲政府の意向

【新京十三日發電通】顧維鈞の入滿問題に關し、滿洲政府當局は〔illegible〕滿洲國は主權國として公明正大の立場において爲されたものであるから、今後如何樣の事態發生するとも通告を撤回する意思はない、又これ以上協議的措置を講ずる用意もないが、若し聯盟調査委員團で強いて入滿を強行するならば附屬の問題として成行を靜觀しやうとの一致的意見を保持してゐる

聯盟委員團 將僚と會見

【北平十三日發電通】聯盟調査委員團は張學良、萬福麟、榮臻、米春霖等東北首腦と十二日午後四時から三時間に亙り會見したが、更に十三日午後も會見を行ふ筈である、學良氏は此の機會に〔illegible〕大いに努め聯盟の助力を要求した

顧を同行 飽までも

調査團の意向

【北平十三日發電通】調査團は滿洲國の反對を押し切つて顧維鈞を同行する意思を表示して居るが顧の身邊の安全が保障されぬこと明白となれば一行は全部中止するか、海路大連に廻り顧維鈞のみを遠察するか、何れかの一途を執るものと觀測されてゐる、顧は一行は入滿後滿洲國の招待は一切受けぬと意思表示した

通遼堡壘附近に 匪賊來襲の報

日滿官憲が嚴戒中

【奉天十三日發電通】張學良の指揮の下に調査團の滿洲入りを機會に滿洲國擾亂の計劃を企圖しつつある學良の指令を受けた各地匪賊は最近に至り滿鐵附屬地各線に殺入し來り、その機會を狙つてゐるが十二日午後十時頃安奉線通遼堡附近に五、六百名の有力な匪賊現はれ、我が附屬地襲撃の形勢ありとの報に日滿官憲は協力して目下嚴戒中である

弘前〇團の 派遣兵出發

【秋田十三日發電通】滿洲に派遣される弘前〇團管下秋田〇〇隊は秋田驛〇〇に集結十三日午前九時より乘船を開始し地方民の盛んな見送りを受けて正午出港した

【青森十三日發電通】弘前〇團の滿洲派遣交代兵〇〇〇兵は十三日〔illegible〕

張學良の罷免を 國難會議で決議

軍隊は軍事委員會に移管

【南京十三日發電通】昨日の洛陽國難會議は左の案を可決した

一、至急綏靖公所長張學良を罷免するやう國民政府に要求す

一、學良麾下の軍隊を軍事委員會に移管し、滿洲失地回復を國民政府に要請す

【洛陽十二日發聯合】七日より洛陽に開會中の國難會議は本日正午閉會したが閉會に先立ち同會議は政府に對して張學良の免職要求し、その軍隊は軍事委員會に移管せしめよとの議案を可決し、又政府にある〔illegible〕をも議決した、右討議議長汪精衛は午後六時南京に向ふ筈

有二決議に基き國民政府も愈々實現に移す模樣である

◇

大海軍建造案 國難會議で可決

日本を假想敵として

【南京十二日發電通】洛陽國難會議は日本を假想敵とする大海軍建造案を可決した、その內容は現代式海軍建造の爲め全國よりの獻金で四億圓を拠出し、現在の海軍部經費を新式兵器購入に充當する、專門家を招聘して海軍五ヶ年計畫を樹立する等である

旭瀛書院に 商業學校創設計畫

督府と打合せの爲 庄司院長來臺

【基隆電話】十三日基隆入港の笠戸丸で廈門旭瀛書院長庄司德太郎氏が來臺したが旭瀛書院では中に三ヶ年修業の乙種程度の商業學校を創立する計畫があるが督府とその打合をするため來臺したもので、計畫は昨年十月頃からあつたが時局のため延び〳〵となつてゐたもので開校日取等は未だまとまつてゐないこれは同地小學校を卒業した兒童が支那中學校に入學すれば種々不合理な問題が起るのを避けるためであると語つてゐた、尚同船では三井出張所長〔illegible〕氏もやつて來た

渡滿を前に 切腹自殺を圖る

萩岡三等主計が

【青森十三日發電通】滿洲に派遣される野砲〇隊付三等主計萩岡清太郎(?)は十三日拂曉宿舍たる青森市丸イ旅館で腹を切り逆手に頸部を掻き切り自殺してゐるのを女中が發見直ちに衞戍病院に收容手當を加へた、生命は取止める模樣である、自殺の原因は判らない

勅諭御下賜記念日に 盛大な祝典擧行

陛下の臨幸を仰ぎ

【東京十三日發電通】來る二十四日は陸海軍に對し勅諭御下賜五十周年に當るので陸海軍大臣主催の下に宮城正門前廣場にて大元帥陛下の臨幸を仰ぎ盛大なる祝典を擧行することになつた、當日は午前九時三十分參列員整列、〔illegible〕十時陛下には〔illegible〕海相より〔illegible〕陸相の〔illegible〕朗讀、東郷元帥の〔illegible〕等あつて萬歲奉唱陛下には十時四十五分還御遊ばされる筈

煤煙防止の 保甲規約認可

臺北「北保煤煙防止會」の生石炭使用廢止を徹底せしむべく北署管內大宮前、宮前町各保を除いた九十八保の保正總代により出願中の保甲規約の追加

「四十八條の五」生石炭を燃料とするために生ずる煤煙は衞生に害あるのみならず失火の虞あるを以て家長は之を燃料とせざるものとす

「八十五條」之に違反したるものは一圓以上五圓以下の過怠金に處す

の條項は遅れて中署州知事の手で審議中のところ十一日に認可され右に關し北署岩田署長は

『各保甲民が嚴つて生石炭の使用を廢止してゐる現在の狀態では實施期の六月一日以後は本規約で各保甲民を強制するの必要はなくなるであらう、しかし長い間には間違の希望と決意を無視する樣な無法者が出て來るかも知れないので萬一の場合を考慮して本規約の適用を申請し現在その規則を見た譯であるがどうか一般保甲民は自分等の大切なる道德的觀念の下に本規約に何等の厄介をかけない樣にして下さい』と語つた

名和神社の 獻詠歌募集

鳥取縣神職會では名和長年公薨去六百年記念の爲め名和神社〔illegible〕

全高雄團を招聘し 臺北で野球大會

四月二十九、三十日の兩日 建功神社奉納として

來る四月三十日の建功神社祭典を期し各種の奉納行事が行はれる事になつて居るが臺北野球部にては臺北實業野球聯盟、臺北俱樂部と共同主催の下に臺北、鐵道及びCB隊の賛同を得て全高雄團を招聘し四月二十九日(祭日)三十日(土曜)の二日間臺北圓山球場に於て建功神社奉納野球大會を催す事に決定した全高雄團の來征は野球試合に飢た島都ファンに多大の興味を以て迎へらるる事であらう尚全高雄隊は鐵、及CB對各一回戰を行ふ豫定であるがCB、鐵何れが先に對戰するかは目下未定である

南總督と一行 高雄に入る

驛頭で盛んな出迎へ

【高雄電話】東海岸の初巡視を終へ十二日高雄州恆春郡下の四重溪に一夜を過ごした南總督は、潮州驛を經て十三日午後三時四十四分高雄驛著、ホームには各官衙長、總督府評議員、州市協議會員、官民有志、婦人團體等出迎へ、驛前に在鄉軍人、小公學校〔illegible〕にて歡下に展開せる市街を眺めかくて四時十分高雄州廳に到り貴賓室に入り部長以上を接見し、それより民間有力者の訪問を受け、四時四十分州廳を辭し、かくて高雄における第一日の日程を終へ

壽山館 に入り、六時半より同館に於て州部、諸局長、州參事官、野口知事、木田警務部長、今井市尹らを招き晩餐を共にした、總督一行は港口官舍、壽山館に夫々分宿した

總督屏東で 動一等を佩用

臺糖、飛行聯隊を視察

【屏東電話】南總督は十三日午前十時十三分潮州驛發、車內にて屏東より出迎の郡守、街長、平山臺糖重役、藍高川氏其他を引見した、やがて屏東驛著構內にて前飛行聯隊長後藤大佐外將校並なる官民、婦人團體幹部其他に出迎へられ構外廣場の在鄉軍人、男女學生の

堵列裡 を自動車で阿猴神社に參拜、社前で記念の植樹をなし、同所發臺糖會社に到り、正面玄關で〔illegible〕出迎へられ、平山重役の先導で貴賓室に入つた、午後平山重役より同社の概況を聞きながら〔illegible〕動一等をその背廣服に佩用〔illegible〕竹や藤原、平山重役の詳細な說明を聞き、終つて記念撮影〔illegible〕

貴賓室 に入り、芳名錄に「福竹青々萬古翠」と記して同所發、飛行聯隊では後藤大佐其他に迎へられて〔illegible〕

東京訪問の 飛行計畫

佛國飛行家が

【パリ十二日發電通】フランスの名飛行家ポストロッシ兩氏は六月中に六百馬力イスパノ發動機を裝着したブレリオ式單葉機でニューヨークに飛び同地を出發して〔illegible〕を經て東京に向ふ飛行計畫を〔illegible〕

四重溪で 蕃人引見

南總督潮州へ

【潮州特電十三日發】四重溪で前日の疲れを洗つた南總督は十三日〔illegible〕操作について說明する〔illegible〕九時半〔illegible〕再び自動車にて〔illegible〕にて小憩後、枋寮街道を潮州に向つてドライブした〔illegible〕の歡迎に正午潮州驛に無事到著した

總督の 牛肉崎視察

今回は中止

巡視中の南總督は天候の都合よければ牛肉崎に寄る豫定であつたが目下ガスの上連日の雨で急水溪が增水してこの分では到底視察は困難なので此度は中止した

二千餘圓を 自分だけに落札

無許可の頼母子講の 幹事四名を基隆署に召喚

【基隆電話】基隆署松野高等刑事は、此程から日新町四ノ二二宮田クサ(四〇)同地四ノ九岩佐伊勢吉(四〇)同地三ノ一〔illegible〕山本銀吉(四〇)義重町四ノ四羽澤松吉(五〇)等料理屋の親方連を度々召喚取調べを進めてゐるが、これは山本、羽澤、岩佐の三名が昭和四年一月に組合長を設けて頼母子講を組織し〔illegible〕講員の勸誘を依頼し、講員二十一名口數二十四口を以つて一口五十圓掛で八月より無許可の頼母子講を開いた事件にかかるものである、事件の內容につき聞知する所によれば右の中宮田クサは開講の際申込をせり懸ける如く裝ふて七百六十二圓餘を自分が入手、又昭和五年九月には末廣町丸山某外四名と共謀し〔illegible〕

寄貨ご し講員には丸山の代理と稱し誰も入れずに八百三十餘圓を自分の手に落札せる外他にも同他人名義を以つて二千三百餘圓を自分に落札、又同講幹事等は昨年五月頃迄に後三回もあり未掛け者あるに拘らず掛金の集金不可能なりとて以來開講せず、其他幹事等は裏面にかて手前上講員の目を晦ます行爲をやつてゐたものらしく、この事件は昨年山本を

詐欺の 嫌疑により留置せることより發覺、本年初め頃より〔illegible〕

御沙汰書の 奉讀式

十六日督府で

來る十六日總督府では午前十時から文官一同會議室に參列し御沙汰書の奉讀式を擧行することとなつた、又臺北州でも午前十時から州會議室において御沙汰書の奉讀式を擧行すると

愛知縣議一行 の視察日程

愛知縣會議員臺灣視察團一行の氏名日程左の如し(團長)〔illegible〕野口舍吉氏、大澤四三氏、西田一郎氏、田澤要藏氏

△十三日午後一〇、三〇臺北發

△十四日午前八、〇八高雄著、午後一、三〇屏東へ、午後二、〇二高雄へ

△十五日午前八、〇〇臺南へ、午後一、四九嘉義へ

△十六日午前七、一〇阿里山へ、午後三、三〇阿里山

△十七日午前九、〇五嘉義へ

△十八日午前七、五〇二水及水裡坑へ、午後三、〇九二水を經て臺中へ

△十九日午後一、五〇臺北へ

△二十一日午前八、二〇八基隆へ、瑞穗丸にて內地歸還

子供の日に 優良兒選獎

社會事業協會で

臺灣社會事業協會では來る五月五日第三回「子供の日」を實施するに當り本年初めての試みとして全島的に優良兒の選獎を行ふ事となり、左記要項に依り先づ全島各地方に選獎會を開催せしめ地方選獎會で選獎せられた優良乳兒だけを更に詮衡の上男女十五名、計三十名の範圍內に於て全島的に之を實施することとなつた、選獎要項は左の如し

一、該社會事業協會に推薦すべき優良兒は市、街、庄を單位とし本月二十四日迄に實施さるべき地方乳幼兒選獎會に於て選獎せられたるものに限り、其人員は臺北市二十名、其他の市は各十名街庄は各五名以內とし年齡は地方選獎會に於ける審查當日に於て生後一年未滿の乳幼兒に限る

二、社會事業協會の審査に附すべき優良兒に關しては該協會指定の調書に記入の上、正面、全身全裸體の寫眞(手札以上)を添附し本月二十八日迄に到著する樣提出の事

三、審査員は小兒科醫師、社會事業協會で選獎したる優良兒は五月五日に其氏名を發表し且選獎狀及賞品を授與す

加越能鄉友會で 總督歡迎會

加越能鄉友會では南總督の渡臺を機とし來る二十一日午後六時より梅屋敷にて其の歡迎會を催す、(會費は八圓當日持參)出席希望の方は梅屋敷に直接申し込まれたしと

州外からの豚に 農會が屠殺稅徵收

臺北の豚仲買人は 不合理だとて憤慨

臺北州農會では從來州下で飼養した豚を屠殺した場合一頭に付二十錢の屠殺稅をとつてゐるが州外から來た豚に對しても去る十日から一頭二十錢の屠殺稅を徵收し臺北の豚仲買人間に大問題を惹起せしめてゐる、八十人の多數に上つてゐる豚仲買人らは州農會からの不合理なやり方に

憤慨し ボイコットをやる計畫を進めたが、消費者に迷惑をかけては相濟まぬとて之を思ひ止まり中村市勸業課長に事情を訴へて來たので中村勸業課長は仲買人と州農會との間に立ち調停を試みんとしてゐる、然し臺北州の當局では〔illegible〕技師らは目下出張不在中のため右諸氏の歸北を俟つて交涉をなすべく方策を練り、仲買人側では市役所に對して正式に陳情書或は嘆願書を提出して今迄通り他州から來た豚の屠殺稅は徵收せぬやう猛運動をなす筈である、農會が屠殺稅を徵收する理由は

中南部から來た豚は臺北に到著後一時的にもせよ數時間の飼養をするからこれを州下の飼養豚とみなし一頭二十錢の屠殺稅をとるといふにあるが仲買人側ではこれは以ての外で、中南部から搬出されて來る豚は長くて十時間、短かくて二、三時間で其間水を與へたり場合によつては飼料を與へたりはするがこれは決して飼養の目的ではない、西門市場などで鰻や鯉などの川魚を

販賣す るために水槽に入れてゐるのもこれを飼養と云へるか、又市場の豚肉販賣者が目方のためにしぼれてゐるのに水をかけてシャンとなすのに既して飼養と云へるか、僅か二、三時間か十時間の間に水などを與へるのに臺北で飼養した豚と云へるかどうか更に〔illegible〕不合理な點である、州內で屠殺されてゐる豚は一日五十頭內外で屠殺稅一日五、六十圓一年間にざつと二萬餘圓といふところである、此屠殺稅が徵收されるものとせばこの屠殺稅は生產者か消費者か何れかが負擔する事になり產業合理化の今日では生產者から消費者へ直接に供給し中間搾取機關を避けんとする時代に逆行し〔illegible〕州外から搬出して來た豚に二十錢の屠殺稅を課するは不合理も甚だしいとの非難の聲が高い

日刊新民報

十五日發行

臺灣新民報は愈々來る十五日より日刊として發行を見る事となつたが同社の陣容は羅萬俥氏が專務取締役〔illegible〕林呈祿氏が就く由

法大校友會月例會

法政大學校友會臺北支部月例會は二十三日午後六時より〔illegible〕新人會員歡迎を兼ねて北投溫泉俱樂部新館に於て開かれるが家族同伴歡迎

特別廣告

內科花柳病 本町二ノ三七 山本醫院

日活會社特作 大阪朝日新聞連載 夏川靜江〔illegible〕 白い姉 明十五日より封切 新世界館

漢文臺灣日日新報

設置國策審議會
審議產業計畫行政機構改善
組織內容及委員人物

十三日東京電。犬養首相。俟滿洲政府後任決定。欲設國策審議會。既命島田法制局長官。作成官制案。組織目的內容如左。

一、本會爲樹立產業五箇年計畫行政機構之改善等重要國策。諮審決定。

一、本會置會長一名。犬養首相就任。

一、委員閣僚三名(高橋藏相山本農相前田商相)之外。貴衆兩院議員。達七八名親任之。

又委員人物。所豫定者。山崎達之輔。大口喜六。小笠原三九郎。前田利定子。石渡敏一氏頗有力云。

某國唆使共產黨員 致我列車顛覆

十三日哈爾濱電。列車顛覆事件。知爲某國所使嗾共產黨員之惡作劇。彼等裝置炸藥於線路下爆發。與松花江鐵橋爆破陰謀所使用之藥同型。欲爆破我軍用列車。此次幸損害輕微。搭乘部隊。以係○旅團之一部。其一部方追擊犯人。

英公使欲歸北平 郭泰祺氏懇留斡旋

十三日上海電。南昔遜公使。欲觀今週中會議模樣如何。仍無再開之望。則欲於十六日之船。決意歸北平。郭泰祺氏訪問同公使。懇其暫留。以爲交涉斡旋云。

郭泰祺氏 訪英公使

十二日上海電。郭泰祺氏。十三日午後五時半。到美國總領事館。訪南昔遜公使。請政府回訓向未到。不知何時能來。不知何時可到。求其諒解。內政上問題有無。不得而知。六時十分辭去。所談如左。未有可言之事而來回訓。

美公使 訪郭泰祺氏

十三日上海電。美國公使詹森氏。今朝訪郭泰祺氏。問中國就停戰交涉一事。郭謂日本從無打開之望。極硬主張不變。無打開之望云。

張發奎軍 赴南昌 守備滬寧間

十二日上海電。張發奎氏。自廣東北上。四月一日。與江西省首席熊式輝氏磋商結果。張軍目下由萍鄉赴南昌。更向上海。作督備滬寧間。時偏上海南京間。

新規公債 引受內容

十三日東京電。昭和七年度新規公債二億五千四百八十三萬圓之發行引受。內定如左。(單位千圓)

預金部	一二七、〇〇〇
簡易保險	二〇、〇〇〇
朝鮮簡易保險	二、三〇〇
鐵道共濟組合	一〇、〇〇〇
警察協會	三、〇〇〇
對文化事業	一、五〇〇
遞信共濟組合	一、〇〇〇
計	二五四、八〇〇

又滿洲事件費公債四千五百萬圓。分五千九百八十餘萬圓。既見決定。合今後約一億五、六千萬圓。全部日銀引受。諒解已成。此結果滿洲事件費約二億圓。新規公債二億五千四百萬圓。計四億五、六千萬圓之公債。一切不由市場公募。得以消化云。

敕諭下賜 五十年紀念 表軍事功勞者

十三日東京電。來二十四日敕諭下賜五十年紀念祝典。決定表彰多年軍事功勞者。目下陸海兩省銓衡中。其範圍乃現役軍人軍屬。

國難會議決議 求國府罷免張學良

十三日南京至急報。昨日洛陽國難會議。可決左案。

一、至急要求國民政府。罷免綏靖公所長張學良。

一、學良麾下軍隊。移管于軍事委員會。要請國民政府。回復滿洲失地。

右二決議。國民政府。似將使其實現云。

南總督川村法相 太田前總督 各敘勳一等

十三日東京電。十三日。南臺灣總督。川村法相。太田前總督。各蒙敘勳恩命。川村法相。於午前十一時參內。在鳳凰間。拜受親授勳記。

臺灣總督正四位勳二等 南 弘

司法大臣從三位勳二等 川村 竹治

前臺灣總督從三位勳二等 太田 政弘

敘勳一等授瑞寶章(各通)

遲羅朝鮮米 島內暢消

遲羅白米輸入船彌彥丸。十一日入基隆。起貨加藤南部採辦七百噸。其他若干。第三船愛媛丸。十四日入基隆。加藤分三百五十噸。第三船青海丸二千噸。于四月末入港。時屆島內在來米缺乏。遲羅白米。頗受歡迎。消路活潑。而前項在來米發賣之際。百五十斤基隆渡十二圓十錢。而近日跌至十一圓十錢。此在來糙米之十一圓二十錢。較見廉賤。如未賣約米。以次消化于白米店。又朝鮮糙米。于蓬萊米告缺之新竹方面有定購。在新竹驛交一月九圓。

定期敘勳 千三百廿七名

十三日東京電。九重於十三日。對于三百二十七名之文武官。有定期敘勳恩命。將飛鄉軍人。民間之方面。今回事變關係者除外。軍事關係一般功勞者。欲表彰之云。

高橋守雄氏 不起訴

十三日神戶特電。爲選舉違反受取調之高橋守雄氏。因證據薄弱。十二日晚。決定爲不起訴。

岡山郡農事 開磋商會 無法收回滯納

岡山郡。去十一日上午九時。乃集郡下各庄農事正副組合長。及係員等。共二十餘名。假岡山公會堂。開農事磋商會。是日因聯合會長。有事他往。田尾方面郡屬代理。先說明本年一市二郡蔬菜品評會。該郡下物產品評會。出品種類。及昭和六年度農業基本調查所關。嗣磋商農事組合費滯納金。徵收方策。其他二件。其關于此問題。因各庄組合。除左營庄外七庄。對此組合費。無法徵收。致滯納者多。殊如各年度過半。任係員督促不納。各組合箝陷于經費缺乏。事業不能進行。是以滿場起發刊。

南總督利用車轎 自知本至四重溪間 得短縮一日間而到

南總督。在知本溫泉。一日早起床。入最困難日程。去旅館。元氣恢復。十二日自知本。至大武九里。即自知本。大武至牡丹灣以自動車。以轎。自同地。經六里。以轎。自同地。經恒春街。至四重溪十六里。再乘自動車。昨年要費兩日間者。僅得短縮一日而到。是日碧空如拭。連自動車十臺。七時五分。由知本溫泉出發。至太麻里。總督對警察官公學校職員。生徒等。在車上舉手還禮。在加那浪溪。山兒玉廳長。說明「加那浪溫泉。自動車道路告里深與地。自動車在距此一約三里奧地。有熱湯之瀧。」總督只有興味。午前九時。至大武較豫定早四十分。僅此二時間行程。太田前總督巡視之時。台乘轎費盡一日。至客臘底。造路完成。凡五年間。支出經費二十三萬五千圓外。且依沿道所在番人義務出役。延長十里。故一里凡費三千五百圓。然而橫在此路間之五百疾。尚無有何等施設。放自五六月。至八九月間。雨季。自動車。連絡斷絕。總督聽金子支廳長報告。立支廳前庭。向警列在同地之有名加野馬大頭目以下五頭目。及男女番人等。訓一場。言井等幸官命。迎如今日。衣食住。習俗率番者。不勝欣喜。希對兒童。亦與之教訓。爲訓辭。畢加野馬頭。進出道謝。受取惠賜之品。終由友部警務局長。與頭目等。撮影紀念。次則總督。亦與一行。立在正面撮影。一行間在雨後。即乘轎。沿海岸路砂道。於午前十時。受官民迎送。一行南進至十一時半。抵臺東廳最南派出所之阿朗衛午餐。若山棕櫚新芽。椰子實汁等新味。尤受總督之賞其奇事。於客時十五分一行所喜管。是處明治四十三年。流番害。即阿朗衛事件。總督與兒玉廳長風保護林間。向南直進。午後一時十五分。抵高雄。

舊東北將僚 與聯盟委員團會見

十三日北平電。聯盟調查團。與張學良。萬福麟。榮臻。米春霖諸舊東北首要。十二日午後四時起三時間。在順承府會見。十三日午前。更欲會見。學良派於此機會。極力陳述。懇求聯盟助力云。

調查團全然中止歟 抑視察滿鐵沿線歟 雖入滿亦不受其招待

十三日北平電。調查團雖避滿洲國反對。亦欲與顧維鈞氏同行。然顧氏身邊。如不能保其安全。則一行全然中止。或由山海關渡大連。視察滿鐵沿線。二者必擇其一。又一行入滿後。一切不受滿洲國招待。

顧維鈞氏入滿拒否 無撤回之理由 滿洲政府意向

十三日新京電。顧維鈞氏入滿問題。滿洲政府當該當局。以入國拒否。乃主權國。於公明正大地位所爲。故今後不論如何事態發生。其通告亦無撤回意思。又無須再講協調的措置。若聯盟委員團。強要顧入國。則當作別個問題。靜觀其形勢。開陳一致的意見云。

新民報 十五日起日刊

臺灣新民報。自許可爲日刊以來。著々準備。社址遂於市內永樂町五丁目。以羅萬俥氏。爲代表者。林呈祿氏。爲編輯局長。許自十五日發刊。

堀田總長 視察基隆

堀田交通局總長。偕須田遞信課長。小布施道路港灣課長代理等。去十三日午前十時十分。抵基隆驛。受交通局關係者及近江。杉本近郵。原田諸氏出迎。即巡視基隆驛。稅關。合同廳舍。築港。新岸壁工事等。聽取各關係者說明。在仙洞築港出張所休憩。午餐後。經八尺門。訪問要塞司令部。然後視察海軍事務所及基隆郵便局。午後五時。臨日本亭基隆有志之招待宴云。

總督一行 抵四重溪

南總督一行。在臺東廳境。交換轎夫。由是沿長汀。轉道砂濱。向高雄州前進。受野口高雄州知事。富永恒春郡守等敘禮。少憩十五分間。然後由兒玉廳長以下臺東廳之警官員。送至途中。在牡丹灣。少憩。行向牡丹灣。

時評

○滿洲國拒絕顧維鈞入國。聯盟調查員之陷于苦境。

○得以表示聯盟之無力。

○理智互相發達。勢力互相均衡。則聯盟之物。亦猶春秋時代之弭兵會耳。不令地下公孫僑笑人。

○特別議會之召集期日。爲推而及之。

牛肉崎瓦斯猛噴 總督欲乘機視察 將日程一部變更

全島初巡。南總督。八日臺北啓程。東部巡視如豫定告畢。十二朝。由知本出發。經大武道路。亦照豫定。一日中踏破。于十二夕刻。抵四重溪。一行于翌十三日。發四重溪。自潮州乘木線出屏東。視察飛行聯隊。臺灣製糖等。然後出高雄一宿。十四日在高雄市巡視。十五日午前九時十三分發高雄。前往臺南州下巡視。一面同州新營郡下牛肉崎。天然瓦斯。自前日來。猛然噴出。此與錦水大瓦斯。于本島天然瓦斯利用上。俱爲重大性質。故總督務欲于此絕好機會。視察瓦斯噴出實況。爲是池田秘書官。欲代自高雄與能澤秘書課長交。十二日由臺北出發赴南。而就總督于牛肉崎視察時之日程。與日本石油接洽後南下。若天候無甚變異。則于臺南州下之巡視日程。或有多少變更。唯于全體日程。不至大更改範圍內。視察牛肉崎。又一行中之能澤秘書課長爲人事所關要務。自高雄歸北。而以池田秘書官代之。友部警務局長。由臺中引歸。又原田殖產局長于十六日朝。由臺北出發南下。自臺中參加一行云。

糖業試驗場 先行部署一切

臺灣總督府糖業試驗場。移設臺南一事。此來該所對於移轉準備。已漸々進行。現先設假辦事處。於臺南。

敕諭下賜記念日 馬公陸海軍聯合演習

來四月二十四日。値下賜軍人敕諭五十周年記念日。馬公陸海軍。欲普及國防思想。及振興士氣。開陸海軍聯合攻擊演習。現由陸海軍協定計畫中。是日。閱兵式擧。

大湖警察課 大檢舉 似有重大犯人

新竹州大湖郡警察課。數日前得州高等課。刑事課。新竹署高等刑事等援助。向各方面。檢擧數十名。祕密裡嚴究中。風聞似爲重大犯人。眞相莫明云。

內地滿蒙進出熱 每船出發數百名 本島亦當不落人後

內地各方面。對滿洲新國家期待。積極提唱。且對滿洲新國家進出者。能如意與否。殊如舊于內地事情。漸見其醱化。唯本島當局及一般人之態度。唯將如何措置。其數。

比利時人 捉倒伴跳女 將送歸本國

臺北市日新町。同盛跳舞俱樂部。去十二日午後八時半。有一外國人酒醉入內。捉倒伴跳女等。該部理事長許章氏。即出爲阻止不聽。反被其所毆。太平町三丁目派出所警官二名。趕來拘捕。拘該外人。暫留于北署。該外人。係比利時人。卓批路伊殊。年三十六。曾在北署內爲剪綹。被捕。因前狀情形釋放。且該外人每夜。無錢出入于同俱樂部。調查中。現由清水刑事主任。將送還本國。又許章氏被毆。顏面負傷。一週間傷。去十三日。對北署提出告訴狀云。

新婦嫌新郎面麻 花燭夜宴客逃歸母家

竹南郡頭分庄斗換坪人黃某之次女桂妹。年十九。去歲與鄰家陳某訂婚。去十一日過門。合巹時。觸見新郎面麻。心生厭惡。是夜。乘夫在宴客。啓後門。逃歸母家。任氷人催迫累次不歸。十三日其夫家不得已。向民調請求聘金。併結婚費用云。

柳營某飲食店 命停業十日間

新營郡柳營庄柳營飲食店營業人林文。此回被新營郡。命以營業停止十日間。原因爲同店有北產女給二名。無鑑札。與酒客侑酒及營皮肉之生涯云。

柳川氏紀念品

宜蘭農林學校長柳川鑑藏氏。在嘉義農林校。就任十五年。大正十五年四月。宜蘭農林學校設立。轉該校爲初代校長。此回勇退。南之兄。甚爲惜。決定募集紀念品贈呈。方法如左。

一、截止四月末日。

一、金額任意。

一、送交宜蘭農林學校內蘇耀坤。

一、紀念品一任發起人選定。

豐原 戶稅調查

豐原街役場。本年度戶稅調查。決定自本月十二日與各區委員。戶別訪問。實行調查。因本年一般財界不況。細民之勤勞生產金減。各區委員。指定調查日程。各戶主須在家等候。以冀得確實調查。庶免生出不徹底被多課之誤。

新營 建信佳績

新營郡新營建築信用購買利用組合。去十一日。現在貯金額二十五萬三千三百四十七圓。貸出金高二十萬五千七百五十七圓。稱設立以來。未曾有佳績。

宴喜多氏

新營郡下各街庄長組合長警察。庶務兩課長。及有志者等。二十餘名。去十一日午後三時。在白河庄關子嶺溫泉旅館。爲喜多代議士。開歡迎會。同日午後六時三十分。發關子嶺。到嘉義。搭乘夜行往臺北。

區委員會

豐原街役場。去十一日午前十時起。召集二十餘名區委員。在會議室開議。森郡守等多數臨席。至過午閉會。是日會議事項如左。

一、州農會代表者詮衡之件。

二、家畜市場開設所關之件。

三、公設產婆處理方法變更之件。

四、本年度戶稅調查所關之件。

屏東街糞便 殺菌池 工費五千圓

屏東街新規事業之糞尿殺菌池工事。競爭屢數回對包辦入札。均超過豫算。不得已而當局着手。該工費約五千圓內外。場所在同街歸來之煉瓦工場近附。坪數約五間。豫定雨期前竣功。該殺菌池。若裝置完成後。於街腸疾。其其他傳染病豫防上。效果不少云。

方委例會

北港街方面委員。同十二日爲例會。午後三時。開於街役場樓上。議事爲各擔任區域變更。及第三回子供保護日行事。其他數項。

對朝鮮臺灣民間 軍馬整理拂下 軍部希望個人飼養

陸軍于滿洲上海事件時。所買入軍馬。因出動部隊。既歸還內地。茲爲獎勵產馬。並普及馬事智識。對朝鮮臺灣民間。亦爲整理拂下。而臺灣軍司令部。亦以爲獎勵產馬之好機。乃照會各廳。調查其必要匹數。其拂下軍馬。爲數不少。其價格在購買時平均三百圓。命運于臺灣。其值四百圓。但一乃徒途費其也約百圓。而從來拂下在五十圓左右。此次若以此價格拂下。則如受補助三百五十圓。軍部之意見。爲普及馬事智識。欲拂下于個人。然在督府農務部意見。對未體驗畜馬管理之一般農民。而使利用役畜。恐有無理。故欲于製糖會社自作農場。爲集約的飼養者。大有可能性。要之此次軍馬拂下。而于稀川馬匹之本島。使圖實用化。乃千載一遇之好機。一般頗期待之。

北港 長期國語講習

北港郡北港。國語普及。從來僅短期講習會。因街民向學心堅。故街及學校當局。于七年度。計設長期國語講習所。經向州申請認可。大約近日中。能批准。豫定自四月十八日起。內容分男女兩部。男子部設在公學校。女子部女公。講習會員。各部四十名。期間二個年。入所資格。以年十二歲以上。無入學者充之云。

司法兩件

新營郡鹽水街鹽水人楊向。素不務正業。舉動可疑。被該地警官檢擧。押送於郡。即決罰拘二十天。又同街元鹽水港組合給事張湖得。以私文書僞造。私印盜用。對同組合橫領事件數次。亦被拘留。問結果該金額認賠。官廳特同情他釋放。歸家後未幾。又再被所轄派出所邏查檢擧。現留置在郡取調中。

市況

英美滙水		十二日
		三弗八〇仙
金塊金塊		十二日
上海金塊		七一三兩
銀塊行情		十三日
倫敦現物		一六片一六分一三
同先物		一六片八分七
紐育現物		二八仙
同先物		二九仙
大連現物		七〇圓八〇
同先物		七一圓一〇
對外滙水		十三日
倫敦電信爲		一志
紐育同		二三弗
孟買同		一四〇
新嘉坡同		二四〇
爪哇同		八三
馬尼剌同		一五三四分一
上海(參兩)同		七四圓四分三
漢口參兩		八八兩
福州同		七四圓四分一
厦門同		七四圓
汕頭同		七六圓四分一
香港同		七六圓四分一
廣東同		七六圓四分一

詩壇

太魯閣雜詩

罕宝 小笠原 貞

蕃山匹匹別乾坤。治水杯林花木繁。君似河陽潘縣尹。居人說是武陵源。(右次梅野仁兄)

同七律

中斷天門亂嶂多。壯嚴飛谷影銀河。仙帝萬丈白雲裡。訝道夜聞盤鶴過。

泉不退。倒瀉怪質封洞口。高擎岩石劈天門。奇魚躍水戲飛螺。怪鳥攀空騰羅猿。千丈虹橋從過去。杳然又見一乾坤。

太魯閣溪

祖述南宗黃與倪。流傳粉本使人迷。風神標致思眞訣。幾度來探太魯溪。

七律奇趣快生。祖述倪黃。因已取法乎上。神而明之。惟師實境。觀此可悟名人用心之苦。其成就決非偶然也。 潤菴漫評

全島聯吟大會(第二回首唱)

屯山積雪 文讀

詞宗 北港 蔡 選

右十四 失名

皓々大屯白。昨夜散花文。徑狹銀龍臥。崖高玉鶴群。峰頭堆萬疊。竹外壓三分。

叢談

發見亞洲兩古城

倫敦電云。現有探險隊三組。一般相信彼等或得人類早期文明之祕密。該探險之一組。爲牛津大學。及原野博物院共同組織者。由藍頓教授領導。二組由英國探險隊領導。藍頓教授。曾在凱其地方。發見二亞洲之古城。該城至少已有六千年歷史。由此推測人類之本工業發達。在二千年前即已開始。藍頓教授之主要援助人。近收到藍頓教授報告。謂彼等已關其東都十六英里地方。又發見二重要之古城遺跡。

化粧品兩種議論

據美報所稱。費城議會近提出一議案。對一切化粧品課稅一成。此化粧品爲奢侈物。對於化粧品業者。所引起女界之反對。費城廣告婦女俱樂部主席彼得夫人云。化粧品之必要與牙齒同。因其面貌乃一種商業的必要故也。前本薛文婆州婦女協合主席施乃德夫人云。胭脂香粉粧品爲一個婦女生理衛生上之一必要部分。至費城公立學校特別教育主任伊台氏爲代表。其言云「化粧品乃絕對的奢侈物。世界之用化粧品。一向作爲一種任的誘惑物。而大部分人。不用之。既有大部分人不用。可見即非必要品明矣」。

漢文臺灣日日新報 安生號 息丹 [illegible]